

中学校空調設備設置工事設計図

	図面名称		図面名称
	表紙・図面リスト	A - 10	甲山中学校 電気設備図 1 階平面図
特 - 1	工事概要書	A - 11	甲山中学校 電気設備図 2 階平面図（普通教室 3）
特 - 2	機械設備工事特記仕様書 1		
特 - 3	機械設備工事特記仕様書 2		
特 - 4	電気設備工事特記仕様書	B - 1	世羅中学校 空調設備図 附近見取図・配置図
		B - 2	世羅中学校 空調設備図 1 階工事箇所平面図
A - 1	甲山中学校 空調設備図 付近見取図	B - 3	世羅中学校 空調設備図 2 階工事箇所平面図
A - 2	甲山中学校 空調設備図 配置図	B - 4	世羅中学校 空調設備図 1 階平面図（美術教室）
A - 3	甲山中学校 空調設備図 1 階工事箇所平面図	B - 5	世羅中学校 空調設備図 2 階平面図（図書室）
A - 4	甲山中学校 空調設備図 2 階工事箇所平面図	B - 6	世羅中学校 空調設備図 2 階平面図（普通教室(特別支援学級)）
A - 5	甲山中学校 空調設備図 屋根伏図（既設参考図）	B - 7	世羅中学校 電気設備図 配置図
A - 6	甲山中学校 空調設備図 1 階平面図	B - 8	世羅中学校 電気設備図 動力盤リスト
A - 7	甲山中学校 空調設備図 2 階平面図（普通教室 3）	B - 9	世羅中学校 電気設備図 1 階平面図（美術教室）
A - 8	甲山中学校 電気設備図 高圧単線結線図	B - 10	世羅中学校 電気設備図 2 階平面図（図書室・普通教室(特別支援学級)）
A - 9	甲山中学校 電気設備図 動力盤リスト		

発注者：世羅町長 奥田 正和

設計者：有限会社 田中建築事務所

工 事 概 要 書

- 1 工 事 名
中学校空調設備設置工事
- 2 工 事 場 所
甲山中学校 世羅町大字西上原1469-1
世羅中学校 世羅町大字寺町961-2
- 3 工 事 範 囲
設計図に示す範囲とする。
- 4 工 事 概 要
構造及び規模
- | 工 事 概 要 | 構 造 | 規 模 | 備 考 |
|----------|------|-------------------------|-----|
| 甲山中学校 1階 | R C造 | 2,602.39 m ² | |
| 甲山中学校 2階 | R C造 | 2,299.14 m ² | |
| 合 計 | | 4,901.53 m ² | |
| | | | |
| 世羅中学校 1階 | R C造 | 1,433.98 m ² | |
| 世羅中学校 2階 | R C造 | 999.40 m ² | |
| | | 2,433.38 m ² | |
- 5 別途工事
1) 設計図書に記載されていない工事
- 6 一般事項
設計図書、特記仕様書、特記事項及び注記事項に記載されていない事項は
機械設備技術基準及び内線規定・消防用等の技術基準（最新年度版）条例による。
- 7 特記事項
1) 本工事に必要な申請、届出、検査は遅延なくおこない、これに必要な費用の一切は、請負者の負担とする、但し負担金、分担金等工事に直接係らない費用は請負者に含まない。
2) 本工事により、隣接建物及び施設、機材等に損害を与えた場合は、速やかに現状復帰し、当該者の承諾を得ること。尚これに必要な費用の一切は請負者の負担とする。
3) 製作を必要とする機器は、製作前に制作メーカーを本仕様書の中から選択し製作図を提出し監督員の承認を得ること。
~~4) 屋外に埋設されたすべての管路には、埋設表示杭を設置すること。屈曲部分はすべて、直線部分は20m以内に1カ所とする。~~
5) 本工事に於いては、現場代理人及び主任技術者を選任し発注者に提出すること。なお現場代理人は常駐とする。
6) 施工図の作成：施工図は着手前に作成し監督員の承認を得ること
本工事に使用する資材・機材は納入前に必ず監督員の承認を得ること。
7) 請負者は工事契約を完了した時点で直ちに施工計画書を作成し提出し監督員の承諾を得ること。
8) 請負者は他の工事と協議し総合工程表を作成し提出すること。
工程計画：請負者は発注者の指定する定例会合に出席し週間における工事の進捗状況を報告すること。
~~10) 請負者は、発注者の指定する場所に会議のできる仮設建物を設置すること。~~
~~11) 工事に必要な、仮設用電力、水道、トイレ等は発注者が提供するものとするが、発注者と協議のうえ確定すること。~~
12) 工事に必要な、各学校の資材置場及び駐車場等は学校側と協議し指定された場所とする。
13) その他の与条件
(ア) 屋内工事の実施時間帯
屋内工事のうち授業の妨げとなる騒音・振動を生じる工事については、原則授業時間を除いて行うものとするが、安全の確保や、授業の妨げとならない措置がされている場合においては、学校と協議の上、行うことができることとする。また、当該事項を十分考慮し、計画作成及び管理を行うこととする。
(イ) 屋外工事の実施時間帯
屋外工事の実施時間帯については、生徒や学校関係者の安全性や利便性の確保ができ学校周辺への騒音等の影響がない範囲において、特に制約は求めないが、学校周辺状況学校周辺状況を十分考慮し、計画作成及び管理を行うこととする。

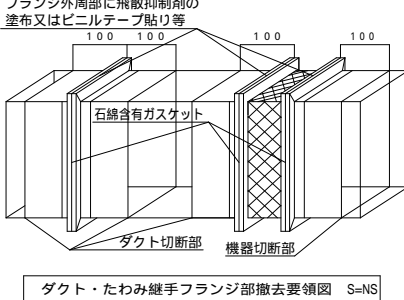
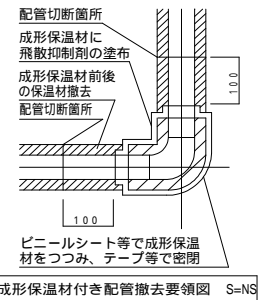
【 提出書類一覧 】

① 主任技術者・現場代理人届（経歴書・誓約書）	2部	免許証（写し）添付
② 工事工程表（発注者書式）	2部	
③ 詳細基本工程表（書式の指定無し）	2部	A3版程度
4 契約約款第18条関係資料	2部	
5 誓約書（発注者書式）	2部	
⑥ 建設廃棄物処理計画書	2部	
⑦ 再生資源利用計画書・再生資源利用促進誓約書	2部	
⑧ 工事实績情報サービスの登録	2部	
⑨ 火災保険証の写し	2部	工期の20日延長
⑩ 県外理由書（下請負契約）	2部	工期の20日延長
11 期間別工事工程報告書	2部	現況写真添付のこと
⑫ 主要資材発注先名簿（承認願い）	2部	
⑬ 県外理由書（主要資材購入先名簿）	2部	工期の20日延長
⑭ 建退共済証紙購入状況報告書	2部	
⑮ 施工体制台帳（施工体系図の写し）	2部	
⑯ 建設廃棄物処理実施書	2部	
⑰ 再生資源利用計画書・再生資源利用促進実施書	2部	
⑱ 鉄筋試験表	2部	ミルシート等
⑲ コンクリート調合表	2部	
20 コンクリート圧縮試験表	2部	4週（公共機関試験）
⑳ 施工図・製作図・承認図（空調機器等）	2部	
㉑ 工事写真	2部	
㉒ 各種施工要領書	2部	
㉓ 材料出荷証明書	2部	
26 塗装指導員報告書	2部	
26 アスファルト調合表・試験表	2部	
27 法48条の3第1項による工程指定の報告書	2部	写真添付のこと
㉘ 工事打合せ簿	2部	
29 浴室ユニット社内検査表	2部	
㉙ 社内検査表（請負業者）	2部	
㉚ 完成写真・竣工図（製本・無表紙）	2部	
㉛ 各工事保証書	2部	
33 鍵番号表	2部	
㉜ 電気絶縁抵抗試験	2部	
35 テレビ共聴電解強度試験表・画質解像度表	2部	
㉞ 接地抵抗試験表	2部	
37 水圧試験報告書	2部	
38 ガス気密試験報告書	2部	
39 電気メーター指針表	2部	
40 水道メーター指針表	2部	
41 ガスメーター指針表	2部	
42 給水ポンプ及びモーター明細書	2部	
43 写真本カメラ撮影（工事写真・完成写真）	2部	
㉟ A4ファイル提出用（コクヨA4-S 10cm）	2部	
以上、提出書類はA4版に製本し提出すること。		

【 工事区分表 】

項 目	内 容	建築	電気	機械	空調	E V	別途	備 考
1．各種基礎	1) 各種機器用コンクリート基礎				○			
	2) 各機器のアンカーボルトの取り付け		○		○			
	3) 鋼製基礎及び架台		○		○			
	4) キュービクルの基礎		○					
	5) キュービクルのフェンス		○					
2 スリーブ、箱入れ及びその開口補強	1) 各種配管・ダクトスリーブ							
	2) 埋込形盤及び箱類の型枠							
	3) 上記1)・2)の開口部補強							
	4) 躯体貫通部分の防水処理（シーリング等）							
	5) デッキプレート貫通部							
3．内装材切込み及びその下地補強	1) 埋込照明、スピーカー等の天井、壁切込及び下地補強							
	2) 吹出口、吸込口等天井、壁切込及び下地補強							
	3) 開口部位置及び開口寸法の墨出し							
	4) スイッチ、コンセント等小開口の切込							
	5) 床コンセント、電話受口等床開口の切込							
	6) 各穴明け補修		○		○			
	7) 各穴明け補修後の仕上		○		○			
	8) アルミパネル改修		○		○			
4．点検口及び点検扉	1) 点検口（床・壁・天井）		○		○			開口補強共
	2) EPS・PS等各シャフトの点検扉							
	3) 屋外化粧マンホール							
	4) フェンス工事							
5．動力制御	1) 一般用動力操作盤及び電動機械端子接続までの配管配線							
	2) 自動ドア・電動シャッターの二次側配線及び操作盤・押針取付							
	上記2)の一次側電源供給							
	3) 空冷ヒートポンプパッケージエアコン				○			
	室外機一次側電源送り及び接地線		○					
	室内機一次電源送り及び接地線				○			
	室外機～室内機～室内機連絡配線及び配管		○					
	室外機～集中リモコン配線		○					
	室外機～集中リモコン配管		○					ボックス共
	集中リモコン取付け				○			
	4) - (1) 全熱交換器							
	一次側電源送り							
	スイッチ～本体 配管配線							
6．その他	1) 消火器ボックス							
	2) 消火器							
	3) 中国電力への負担金							
	4) 各機関への申請検査費		○		○			

一 般 共 通 事 項	④. 工事概要 1. 工事名称 2. 工事場所 3. 建物概要		⑤. 環境への配慮		⑥. 塗装		⑦. 足場		⑧. 工事用電力、水、その他		⑨. 足場		⑩. 足場		⑪. 足場		⑫. 工事用電力、水、その他		⑬. 足場		⑭. 足場		⑮. 足場		⑯. 足場		⑰. 足場		⑱. 足場		⑲. 足場		⑳. 足場		㉑. 足場		㉒. 足場		㉓. 足場		㉔. 足場		㉕. 足場		㉖. 足場		㉗. 足場		㉘. 足場		㉙. 足場		㉚. 足場		㉛. 足場		㉜. 足場		㉝. 足場		㉞. 足場		㉟. 足場		㊱. 足場		㊲. 足場		㊳. 足場		㊴. 足場		㊵. 足場		㊶. 足場		㊷. 足場		㊸. 足場		㊹. 足場		㊺. 足場		㊻. 足場		㊼. 足場		㊽. 足場		㊾. 足場		㊿. 足場		1. 足場		2. 足場		3. 足場		4. 足場		5. 足場		6. 足場		7. 足場		8. 足場		9. 足場		10. 足場		11. 足場		12. 足場		13. 足場		14. 足場		15. 足場		16. 足場		17. 足場		18. 足場		19. 足場		20. 足場		21. 足場		22. 足場		23. 足場		24. 足場		25. 足場		26. 足場		27. 足場		28. 足場		29. 足場		30. 足場		31. 足場		32. 足場		33. 足場		34. 足場		35. 足場		36. 足場		37. 足場		38. 足場		39. 足場		40. 足場		41. 足場		42. 足場		43. 足場		44. 足場		45. 足場		46. 足場		47. 足場		48. 足場		49. 足場		50. 足場		51. 足場		52. 足場		53. 足場		54. 足場		55. 足場		56. 足場		57. 足場		58. 足場		59. 足場		60. 足場		61. 足場		62. 足場		63. 足場		64. 足場		65. 足場		66. 足場		67. 足場		68. 足場		69. 足場		70. 足場		71. 足場		72. 足場		73. 足場		74. 足場		75. 足場		76. 足場		77. 足場		78. 足場		79. 足場		80. 足場		81. 足場		82. 足場		83. 足場		84. 足場		85. 足場		86. 足場		87. 足場		88. 足場		89. 足場		90. 足場	
----------------------------	--	--	-----------	--	-------	--	-------	--	----------------	--	-------	--	-------	--	-------	--	----------------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	-------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--	--------	--

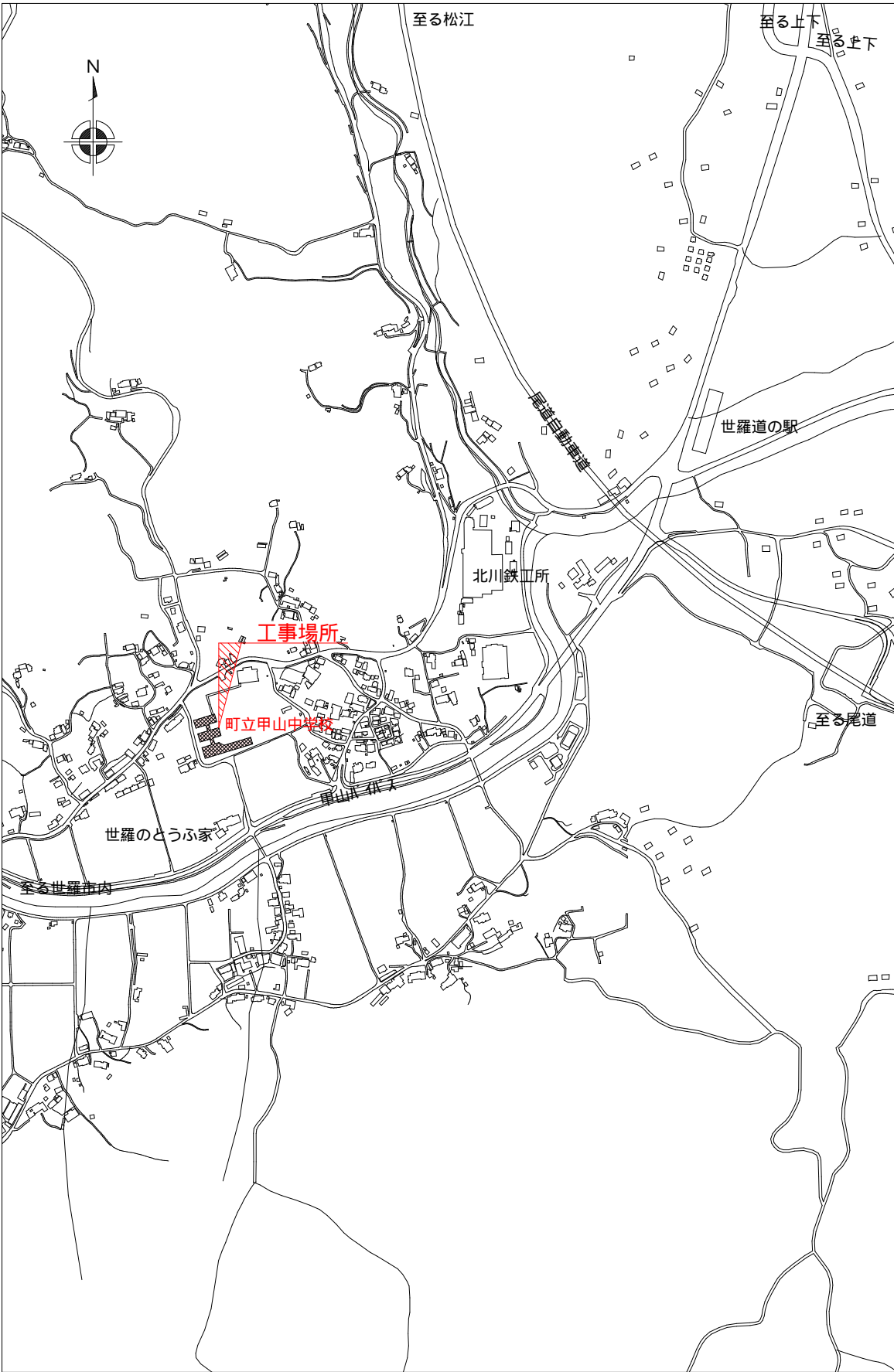
空気調和・換気設備	1. 設計用温湿度条件	<table><tr><th colspan="3">外 気 条 件</th><th colspan="3">室 内（調整目標値）</th></tr><tr><th>夏季</th><th>温度(ＤＢ)</th><th>湿 度</th><th>一 般 系 統</th><th>湿 度</th><th>温度(ＤＢ)</th></tr><tr><td>9時</td><td>3 4 . 9</td><td>5 1 . 0 %</td><td rowspan="3">2 8 . 0</td><td rowspan="3">4 5 %</td><td rowspan="3">%</td></tr><tr><td>12時</td><td></td><td></td></tr><tr><td>14時</td><td></td><td></td></tr><tr><td>16時</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>冬季</td><td>- 0 . 2</td><td>6 9 . 9 %</td><td>1 9 . 0</td><td>4 0 %</td><td>%</td></tr></table>	外 気 条 件			室 内（調整目標値）			夏季	温度(ＤＢ)	湿 度	一 般 系 統	湿 度	温度(ＤＢ)	9時	3 4 . 9	5 1 . 0 %	2 8 . 0	4 5 %	%	12時			14時			16時						冬季	- 0 . 2	6 9 . 9 %	1 9 . 0	4 0 %	%	28. 消音内貼り	1) 空調用の吹出口接続チャンパー及び図示したダクト並びにチャンパー類とする。 2) 内貼りチャンパー類の寸法は、外法寸法とする。 3) 吹出口接続チャンパー以外の内貼りしたチャンパーには点検口を取付ける。点検口の大きさは、原則として4 0 0 × 6 0 0 とする。 防振基礎の防振材及び振動絶縁効率は、標準仕様書および標準図によるほか、図示による。 日本冷凍空調工業会（冷凍空調機器用水質ガイドライン）による。 空気調和機器等又は7/材-材パ-の装着枚数の1 0 0 %を予備品(特付)として納める。 7/材ユニットは総台数の（ ・ 5 0 % ・ 1 0 0 % ）に当たる7/材-を予備品(特付)として納める。 自動巻取り形及びグリ-フィルタ-は装着単位の1 0 0 %を予備品として納める。	排水設備	3. 汚水、雑排水及び汚物用水中モーターポンプ 4. 接続納付金等 5. 樹のワグワ-巻き 6. 満水試験継手	水中形三相誘導電動機は、（ 乾式 ・ 油封式 ）とする。 電動機の極数は図示による。 着脱装置、ストレーナー及び水中ケーブルの長さは図示による。 別途工事 ・ 本工事 小口径樹等はコンクリ-ト巻き仕上げとする。（但し舗装等の仕上げ部分は除く。）（施工の際は鉄筋又は、金網で補強を入れること。） 図示の位置に取り付ける。	石綿含有設備資材の処理について ・石綿を含有する設備資材の撤去方法 1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。 撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告する。 2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考に、計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。 (1) ダクトフランジ部 ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。 2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約1 0 0 mmの箇所において慎重に行う。 3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。 (2) たわみ継手フランジ部 たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。 2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約1 0 0 mmの箇所において慎重に行う。 3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。 (3) 配管フランジ部 配管フランジ部におけるガasket撤去は、原則として切断による方法とする。 1) 配管の切断は、フランジ部分にからない箇所において行う。 (4) 成形保温材付き配管の曲線部 成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。 1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。 2) ビニールシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。 3) 配管の切断は、密閉部分の両側約1 0 0 mmの箇所において慎重に行う。 ・石綿を含有する設備資材の処理方法（ 搬出費・運搬費・処分費は別途） (1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。 (2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外搬出適切処理とする。 (3) 構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を提出する。 (4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。  
	外 気 条 件			室 内（調整目標値）																																								
	夏季	温度(ＤＢ)	湿 度	一 般 系 統	湿 度	温度(ＤＢ)																																						
	9時	3 4 . 9	5 1 . 0 %	2 8 . 0	4 5 %	%																																						
	12時																																											
	14時																																											
	16時																																											
	冬季	- 0 . 2	6 9 . 9 %	1 9 . 0	4 0 %	%																																						
	②. 配管材料 重複して適用の場合の使用区分は図示による	1) 冷水・温水・冷温水 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白管) 2) 膨張・空気抜・補給水 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白管) 3) 冷却水 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白管) 4) (削除) 5) (削除) 6) (削除) ⑦. 冷媒 ○ 断熱材被覆鋼管 ・ ステンレス鋼管(S U S 3 0 4) ⑧. 空調用給水 ・ 炭素鋼鋼管(S U S 3 0 4) ⑨. 空調用排水 ・ 硬質PVCパイプ(V P) ○ 結露防止層付硬質塩化ビニルパイプ 図面に特記なき場合の耐圧は、5 Kとする。 トラップの形式はフロートボール式(床置型) F R P 製保温型 1) 厚さ 3 . 2 mm ・ 4 . 5 mm 2) ばい煙濃度計 ・ 取付け可 ・ 取付け不可 ・ 取付座を取付ける 3) ばいじん量測定口(8 0 × 2) 取付け可 ・ 取付け不可 4) 伸縮継手及び排除口は図示による。 投光器及び受光器は、送風器付きとする。 標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。 コイル通過後のケーシングに錆じる表面結露対策は 不要 ・ 図示による。 風量3 0 , 0 0 0 m 3 / h を超える機器の許容騒音レベルは、図示による。 冷温水管の接続部(往・還)にはボール弁を取付ける。 流量調整弁 ・ 定流量弁 を取付ける。 (定流量弁の場合は ・ ダイアフラム式流量可変式 ・ カートリッジオリフィス形) 床置形にはサブドレンパンを設ける。材質等はドレンパンに準ずる。 インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。 内外送配線は、原則として冷媒管と共巻きとする。(エアコン含む) パッケージ形空気調和機の記載による。	1. ダクト 2. 排煙口 3. 排煙口開放及び復旧方式 4. 排煙風量測定	・ 亜鉛鉄板製 ・ 鋼板製(厚1 . 6 mm) ・ バネル形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) ・ スリット形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) ・ ダンパー形 (・ 天井内取付 ・) 電気式(遠隔操作 不要 ・ 要) 排煙口から手動開放装置への配線は、標準仕様書第4 編 1 . 5 . 1 表 4 . 1 . 1 1 による耐熱・耐火ケーブルとする。 建築設備定期検査業務基準書 2 0 2 3 年版(一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。	給湯設備	消火設備	1. 配管材料 重複して適用の場合の使用区分は図示による	1) 屋内消火栓 一般配管用 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白管) 地中配管用 ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 ビット内 (S G P - V S) 2) 連結送水管 一般配管用 ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管(S c h 4 0) 地中配管用 ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (S T P G 3 7 0 - V S) 3) 一般配管用 ・ 1 0 K ・ 1 6 K 1) 呼水タンクの保温 施工しない ・ 施工する 2) 充水タンクの保温 施工しない ・ 施工する 3) 消火配管の保温は次による。 (屋外露出、寒冷地は保温種別 e 2・(ハ) による) ・ 屋内消火栓 施工しない ・ 施工する ・ スプリンクラー 施工しない ・ 施工する ・ 連結送水 施工しない ・ 施工する ・ 連結散水 施工しない ・ 施工する 広範囲型 2 号消火栓 ・ 2 号消火栓 ・ 易操作 1 号消火栓 ・ 1 号消火栓 開閉弁の材質は ・ 鋳鉄製(要部青銅製) ・ ステンレス鋳物製 箱の材質は 鋼板製 ・ ステンレス鋼板製																																				
	3. 弁類 4. 空調機用トラップ 5. 鋼板製煙道			2. 消火栓弁の耐圧 3. 保温																																								
6. ばい煙濃度計 7. 冷却塔			4. 屋内消火栓 5. 屋外消火栓																																									
8. ユニツト形 空気調和機																																												
9. ファンコイルユニット																																												
⑩. パッケージ形 空気調和機 11. マルチパッケージ形 空気調和機 12. 集中管理リモコン ・ 個別リモコン	床置形にはサブドレンパンを設ける。材質等はドレンパンに準ずる。 インバーター機の表示された能力は、型番で選定する。 内外送配線は、原則として冷媒管と共巻きとする。(エアコン含む) パッケージ形空気調和機の記載による。																																											
13. 空気清浄装置	(項目削除)																																											
14. オイルポンプ 15. 開放形膨張タンク	形式 渦流形 ・ 歯車形 (項目削除)																																											
16. 地下オイルタンク	1) 据付け方法は 標準図(施工3 2)(二重殻タンク) ・ 標準図(施工3 3)(タンク室有り) 2) 保護被覆は F R P ・ エポキシ樹脂 ・ アスファルト 3) 遠隔油量指示装置(液面計は(・ 抵抗変式 ・ 磁変式)で(・ 屋内 ・ 屋外)より油量監視用)を取付ける。 4) 基礎杭は 不要 ・ 要(但し杭は 別途工事 ・ 本工事) 5) 土留め工事は 不要 ・ 要(・ 本工事 ・ 別途工事) 油面計はゲージ式(側圧式)とする。 1) 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト 2) 長方形ダクトは ・ コーナ-ボルト工法 (共板フランジ又はスライドオンフランジ) (ただし、長辺が1 5 0 0 mmを超えるものは アングルフランジ工法とする) ・ アングルフランジ工法 3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後1 5 0 mmを1 . 6 mm厚鋼板製とする。 4) 厨房用ダクトの板厚は「火災予防条例準則の運用について」による。 1) シーリングディフューザ-の接続は標準図(施工4 9)を参考とする。 2) 接続するダクトの施工が困難な場合はフレキシブルダクトを使用してもよい。 3) 線状吹出口には、長さ+ 1 0 0 × 3 0 0 × 3 0 0 Hの接続チャンパーを設ける。 4) 外壁に面するガラリにチャンパー等を設ける場合は、雨水等を自然に排出できるように勾配をつける。 原則、亜鉛鉄板製とする。																																											
17. オイルサービスタンク 18. ダクト																																												
19. チャンパー等	・ グリスエクストラクター ・ グリスフィルター 標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・ 空調機のサブライチチャンパーからの分岐ダクト ・ 外気取入れダクト 標準仕様書によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・ 空気調和機、全熱交換器廻りの送気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト 機器付属以外の温度計は バイメタル式温度計 ・ ガ-ド付き L 形温度計 標準図によるほか図示した箇所に取付ける。 (項目削除)																																											
24. 圧力計 25. ダンパー																																												
26. 定風量・変風量 ユニツト																																												
27. 冷温水管等のエア抜き																																												
		</																																										

[illegible]

共 通 凡 例			
記 号	管 種	管 材	備 考
—R—	冷 媒 管	断熱材被服銅管 メーカー標準品:保温厚10t(液・ガス共)	屋内露出部は銅板ラッピングにて外装を施す。 屋外露出に関してはSUSラッピングにて外装を施す。
—D—	ド レ ン 管	硬質ポリ塩化ビニル管（V P ）	屋内隠蔽部及び屋外露出部(SUSラッピング内)
⊕	リ モ コ ン		
□	天 井 点 検 口	600×600	

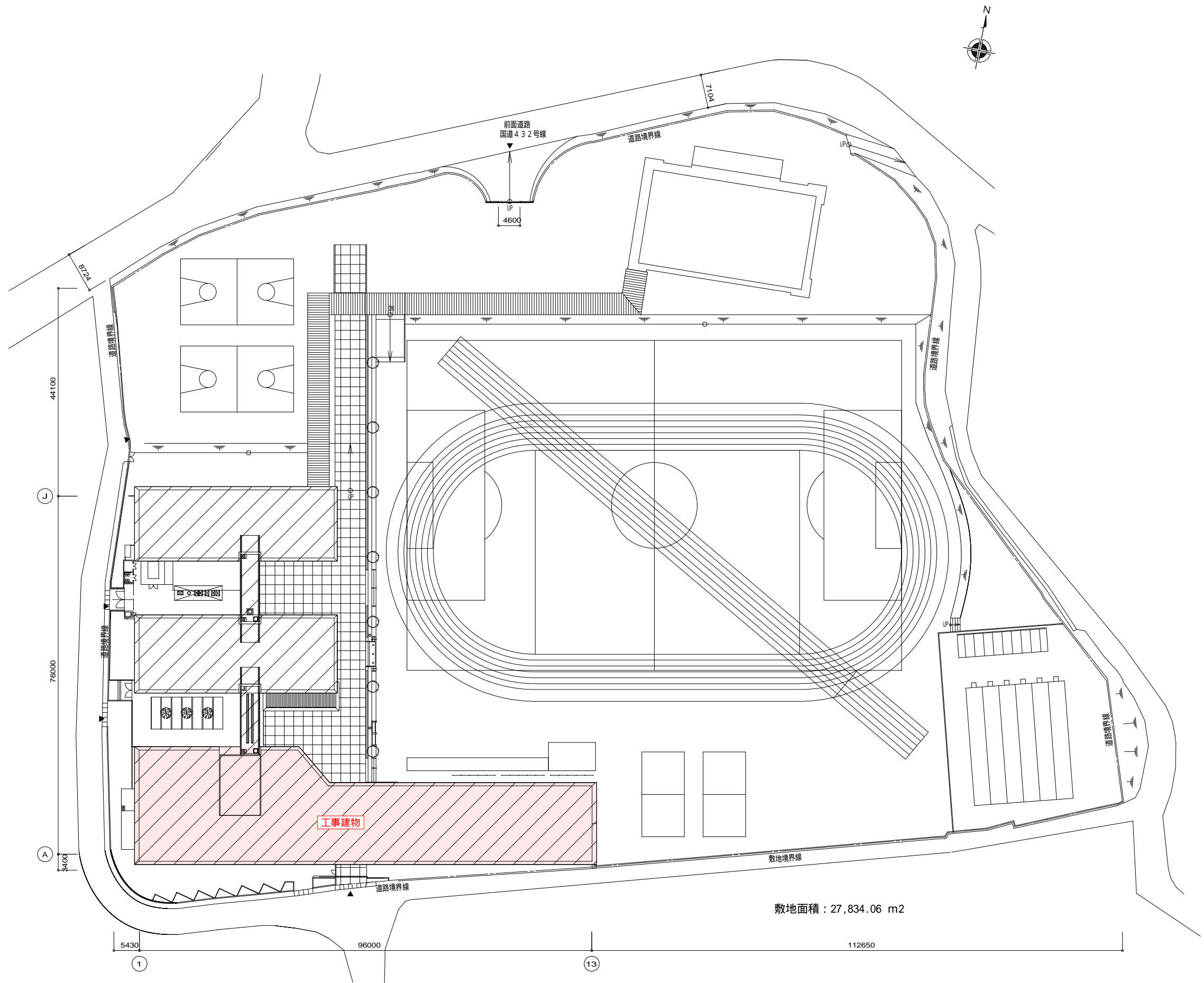
【特 記 事 項】

- 1．ハ「ッケーシ」エアコンの能力表示はJIS条件による。(JIS B 8616)
- 2．使用する冷媒はR410A及びR32とする。
- 3．冷媒能力28.0Kw以下の機器はグ「リーン」購入法適合品とする。
- 4．ハ「ッケーシ」エアコンの屋外機への1次電源送りは電気工事とし、屋内～屋外機の操作線及び電源線はは本工事とする。
- 5．電源線、操作線はメーカー標準品とし、冷媒配管に共巻きする。

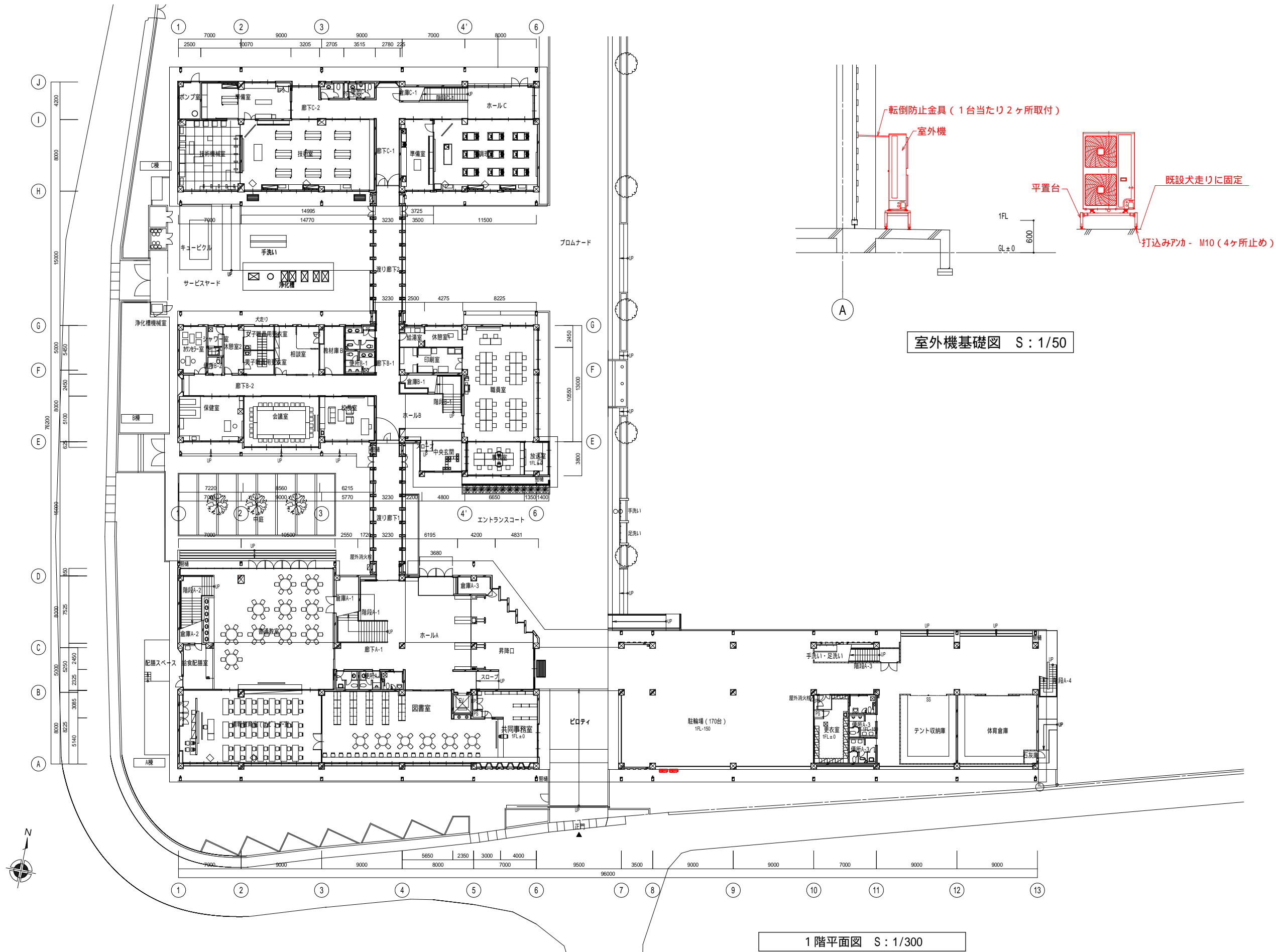


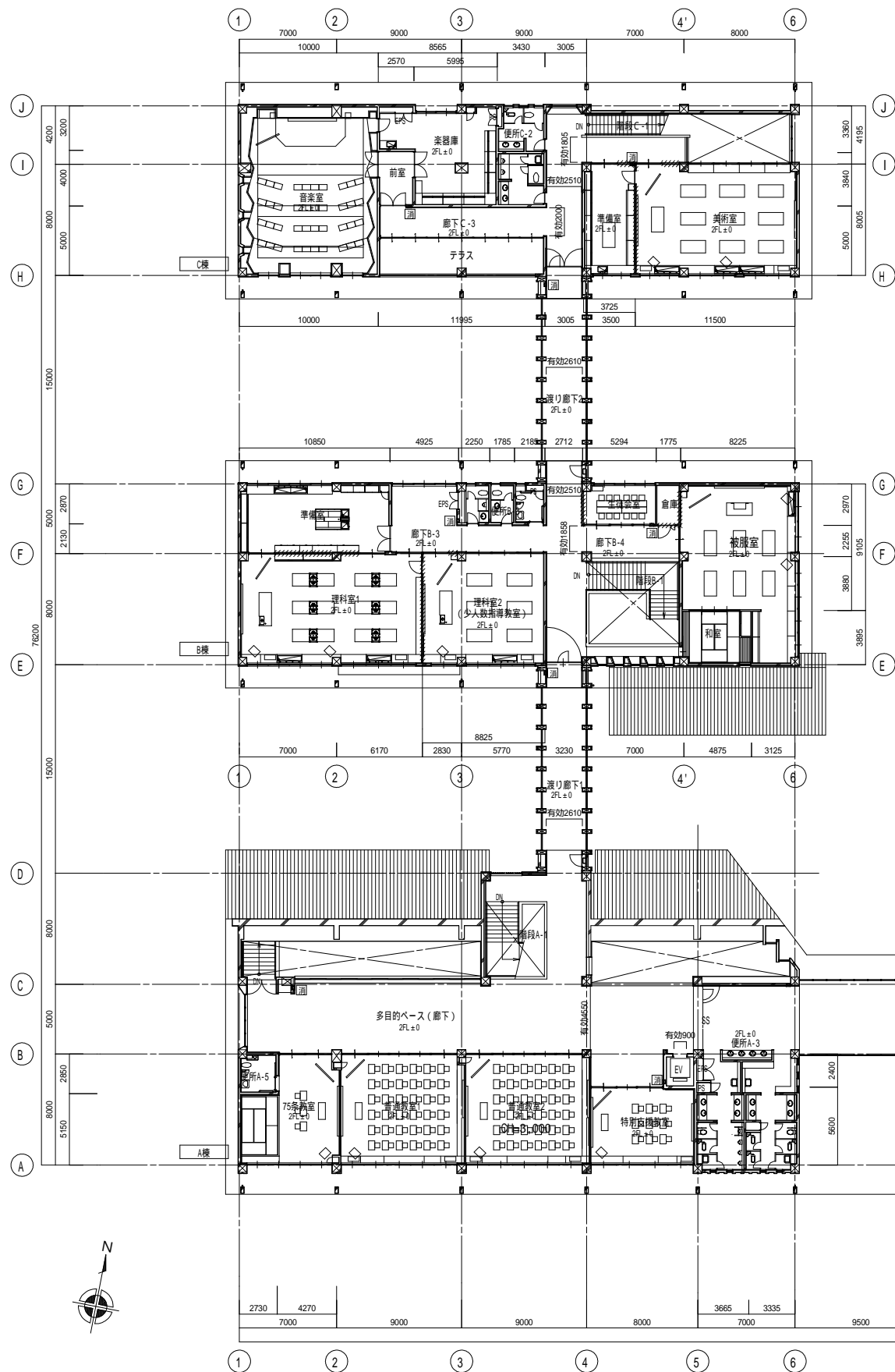
付近見取り図

工 事 名	中 学 校 空 調 設 備 設 置 工 事 設 計 図	 広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14 有限会社 田中建築事務所 一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号 TEL 0847-25-5075 一級建築士 第 229825 号 田中秀則 FAX 0847-25-5085	管 理 者	設 計 者	担 当 者	図面名	甲 山 中 学 校 空 調 設 備 図 付 近 見 取 図		図面番号 A - 1 NO.
						縮 尺	A2版:100% A3版:70.7%	製 作 日	2026.03



工 事 名	中 学 校 空 調 設 備 設 置 工 事 設 計 図	 広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14 有限会社 田中建築事務所 一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号 TEL 0847-25-5075 一級建築士 第 229825 号 田中秀則 FAX 0847-25-5085	管 理 者	設 計 者	担 当 者	図 面 名 甲 山 中 学 校 空 調 設 備 図 配 置 図		図 面 番 号 A - 2 NO.
						縮 尺 1:600	A2版:100% A3版:70.7% 製 作 日 2026.03	



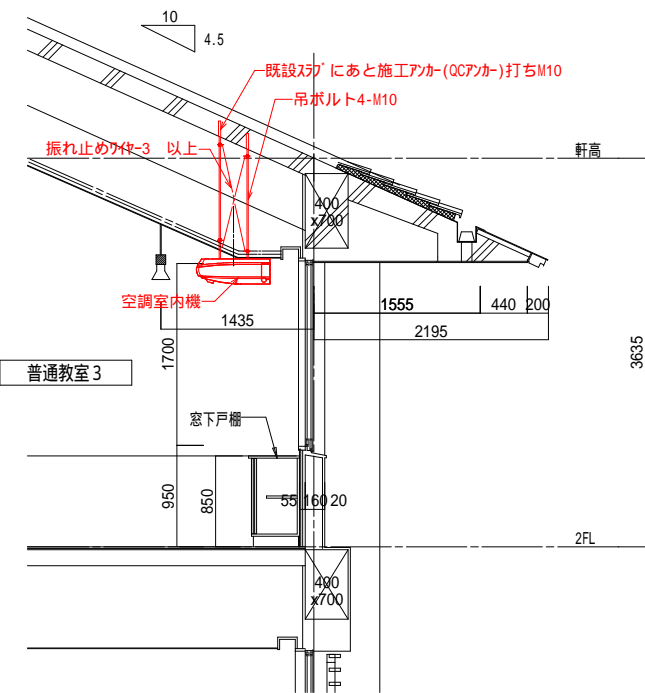


2 階平面図 S : 1/300

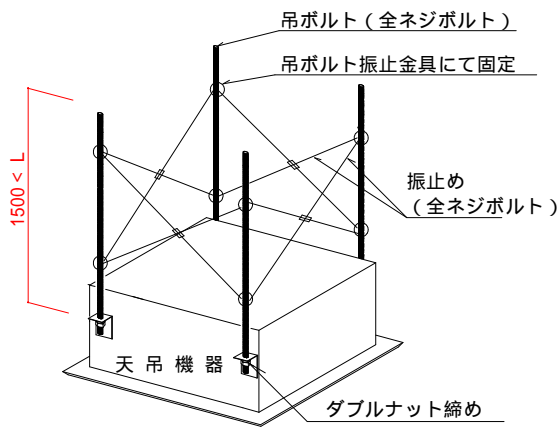
【 凡 例 】

：空調設備更新工事部分を示す。

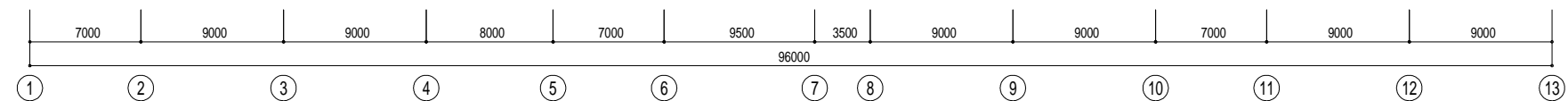
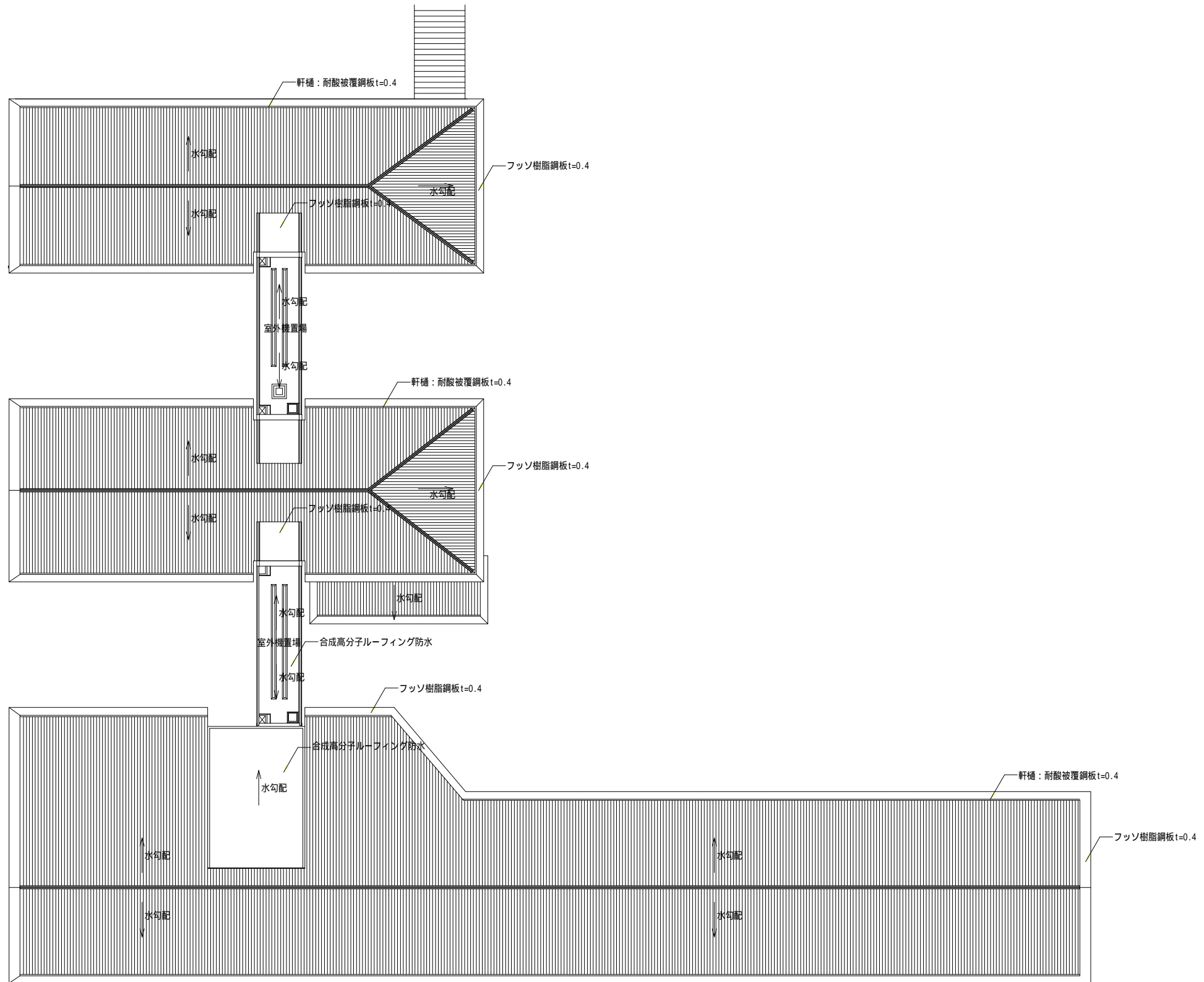
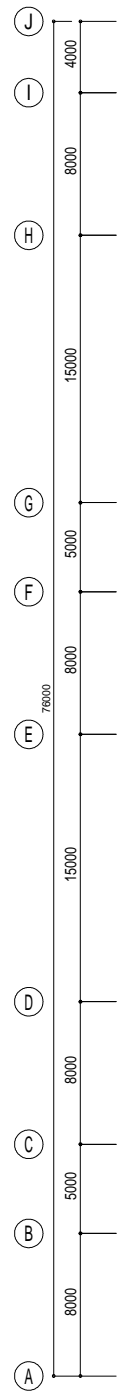
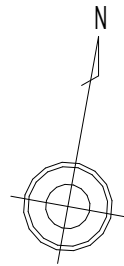
甲山中学校



空調機取付参考図 S=1/50



室内機振止め防止施工参考図 【 共通 】



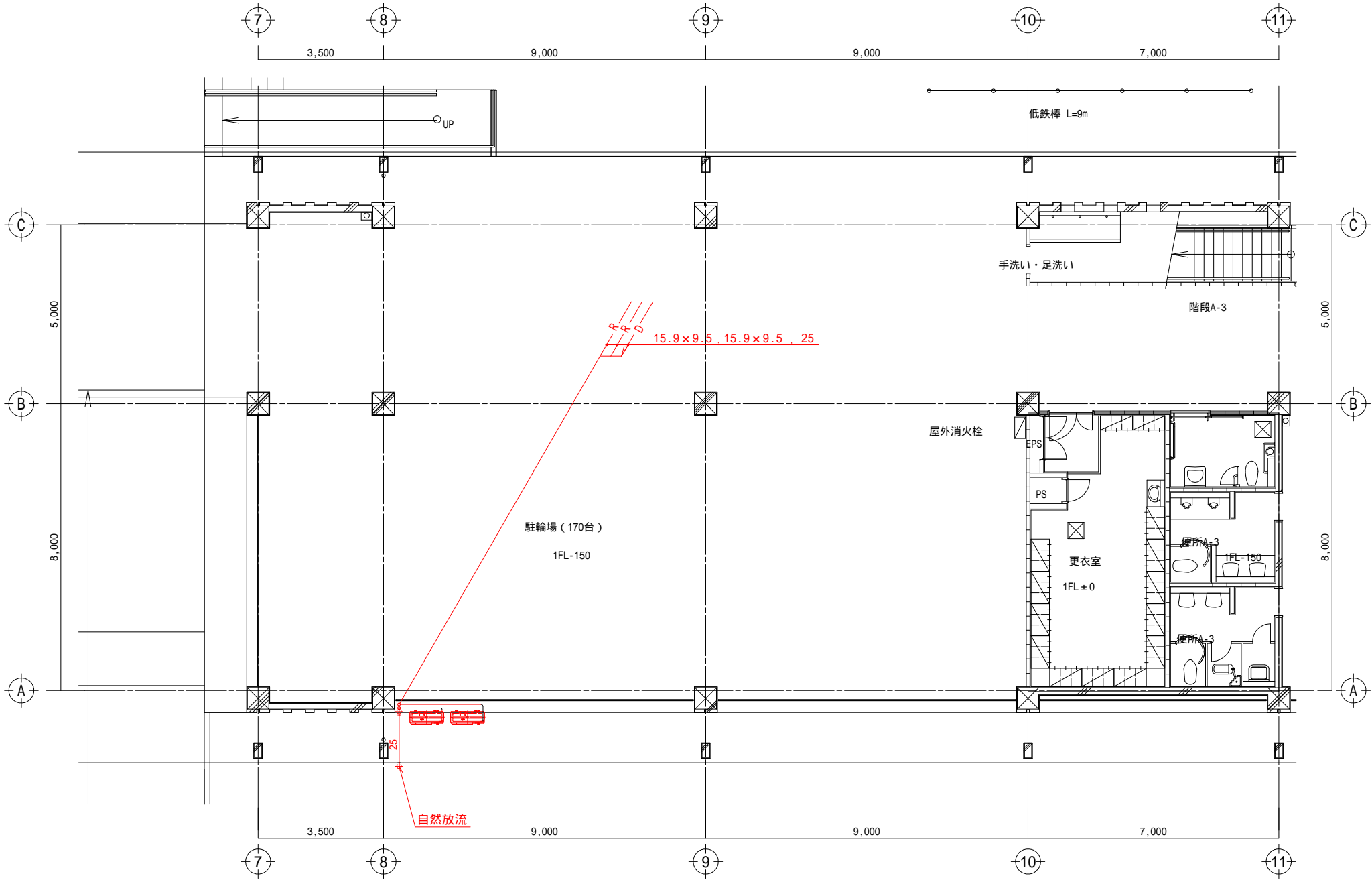
屋根伏図 S : 1/300

工 事 名	中 学 校 空 調 設 備 設 置 工 事 設 計 図	 <div>広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14 有限会社 田中建築事務所 一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号 TEL 0847-25-5075 一級建築士 第 229825 号 田中秀則 FAX 0847-25-5085</div>	管 理 者	設 計 者	担 当 者	図面名 甲 山 中 学 校 空 調 設 備 図 屋 根 伏 図 (既 設 参 考 図)			図面番号	
						縮 尺	1:300	A2版:100% A3版:70.7%	製 作 日	A - 5 NO.
									2026.03	

空調機器表

参考メーカー : DAIKIN

記 号	機 器 名	仕 様	電 源	台 数	備 考
PAC-1	パッケージエアコン	機 器 型 式 : 天井吊形	3 200V	2	参考品番 SDRH80C 設置場所 普通教室 3
		冷 房 能 力 : 7.1 (3.3 ~ 8.0) Kw			
		暖 房 能 力 : 8.0 (2.8 ~ 12.7) Kw			
		圧 縮 機 : 1.2 * 1 Kw			
		FAN 室内 / 室外 : 91 * 1 / 89 * 2 W			
		ガ ス 管 / 液 管 : 15.9 / 9.5			
		ブ レ ー カ ー 容 量 : 30 A			
		付 属 品 : 平架台 : 転倒防止金具 :			



1階平面図 S:1/100

工事名

中学校空調設備設置工事設計図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管理者

設計者

担当者

図面名 甲山中学校 空調設備図 1階平面図

縮尺 1:100

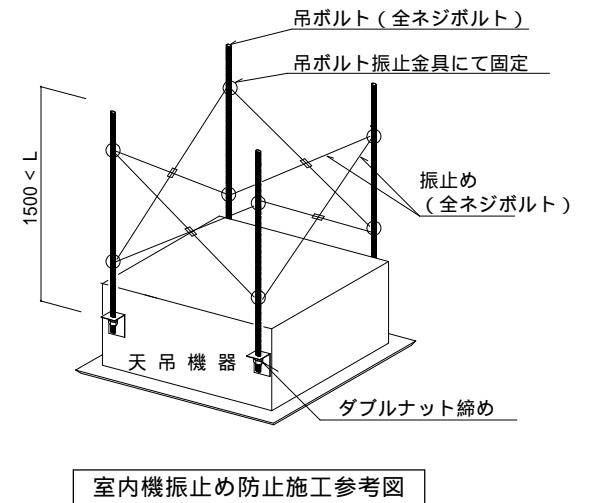
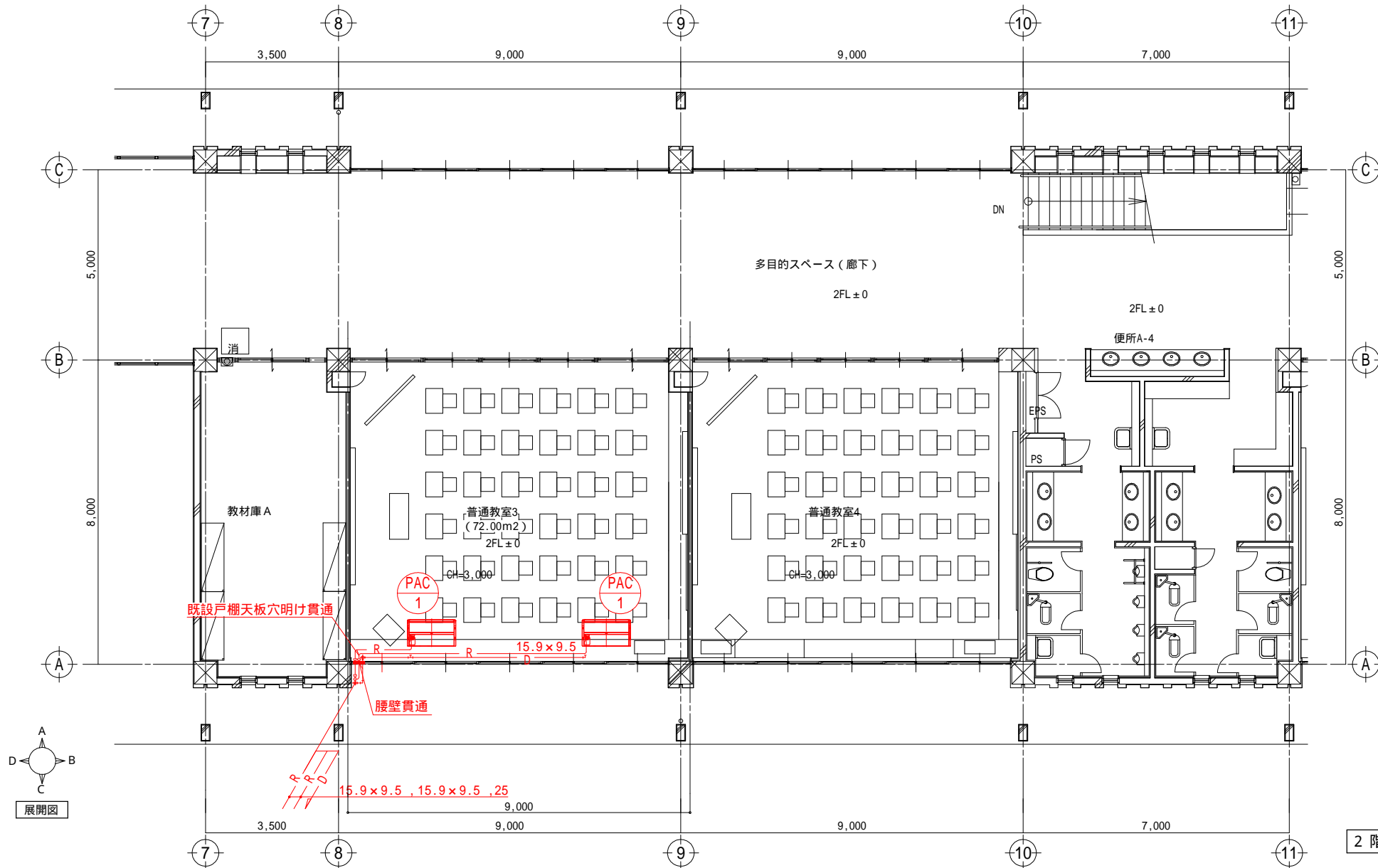
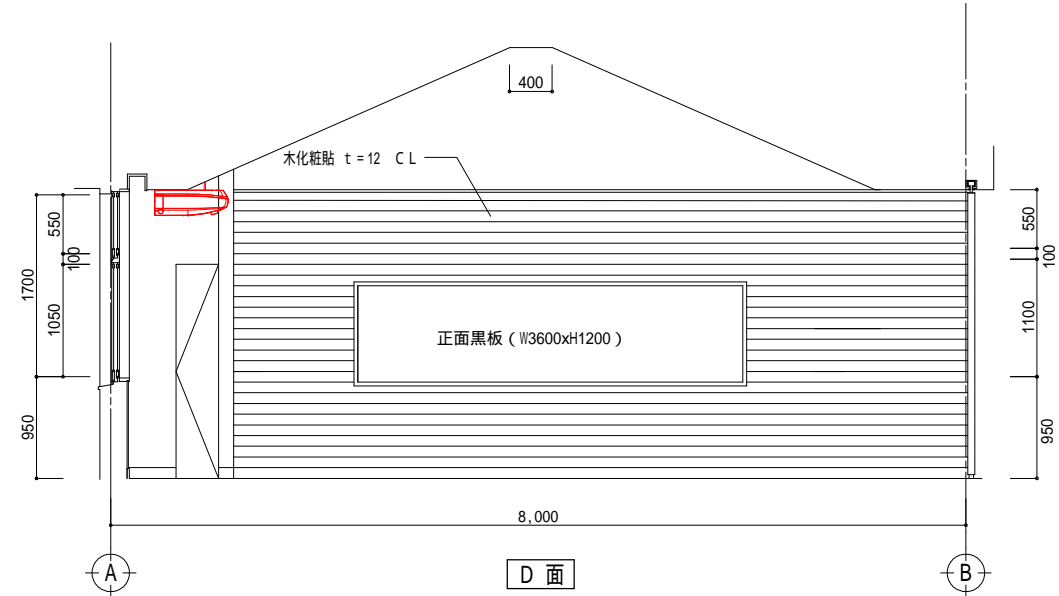
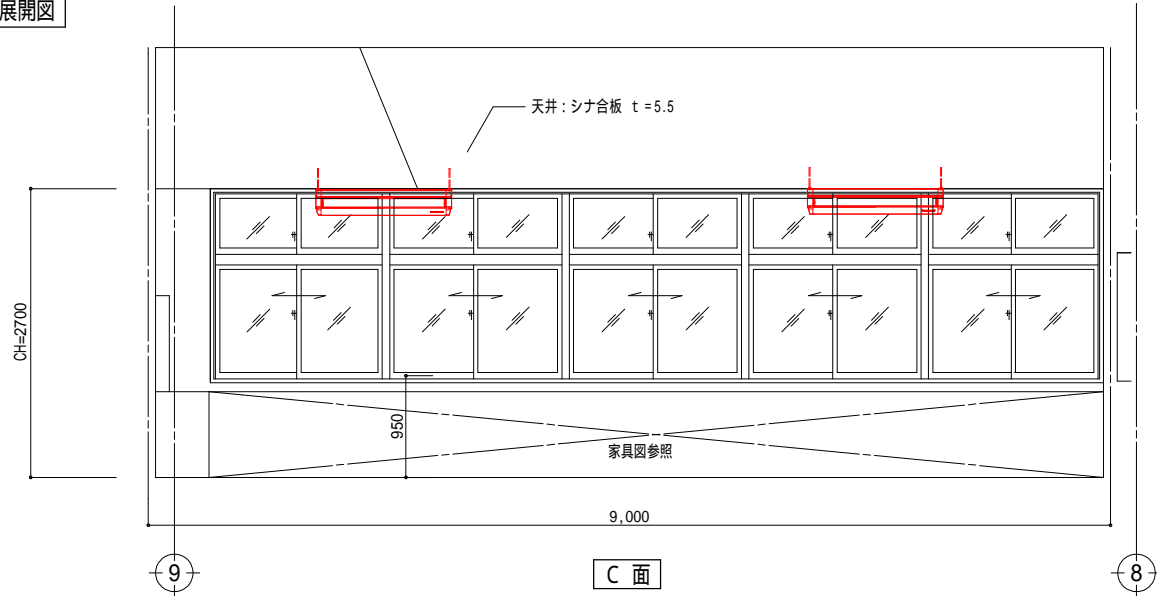
A2版:100%
A3版:70.7%

製作日 2026.03

図面番号

A - 6
NO.

普通教室3 展開図



【特記】
・空調室内機取付の際、既設天井開口500角穴あけ及び室内機取付後復旧とする。（2ヶ所）

工事名

中学校空調設備設置工事設計図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管理者

設計者

担当者

図面名 甲山中学校 空調設備図 2階平面図（普通教室3）

縮尺 1:100

A2版:100%
A3版:70.7%

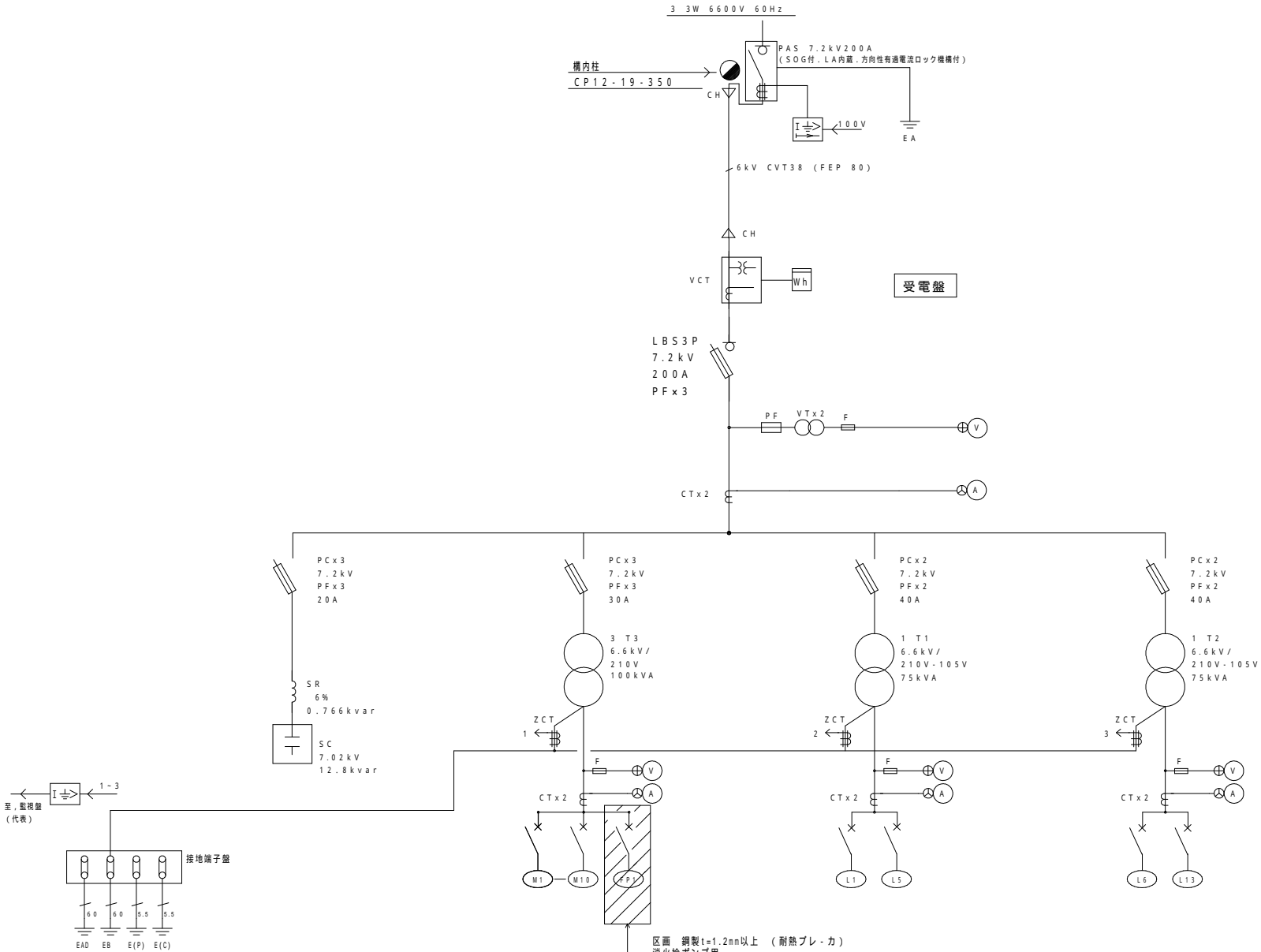
製作日 2026.03

図面番号

A - 7
NO.

高 圧 受 変 電 設 備 系 統 図

記号	名 称	備 考
LBS	負荷開閉器（PF付）	欠相保護付
PC	高圧カットアウトスイッチ	
MCCB	配線用しゃ断器	
VT	計器用変圧器	モールド型
CT	計器用変流器	モールド型
ZCT	零相変流器	
T	変 圧 器	油入自冷式
SC	進相コンデンサ	油入式
SR	直列リアクトル	油入式
PF	電力ヒューズ	
F	栓形ヒューズ	
CH	ケーブルヘッド	
⊕	電圧計切換スイッチ	
⊗	電流計切換スイッチ	
I ≧ LGR	低圧地絡継電器	4回路用
Ⓜ	電 力 計	
Ⓐ	電 流 計	
Ⓨ	電 圧 計	
Wh	電 力 量 計	
I ≧	高圧地絡継電器	方向性有



配電盤 リスト

配電盤 名 称	幹 線 名 称	容 量 (kVA)	MCB			幹 線 サ イ ズ	負 荷 名 称
			P	AF	AT		
動力 盤	M1	-	3	50	40	CE8.0-3C	M-3-1
	M2	-	3	225	125	CET60	LM-1-1 KM-1-2
	M3	-	3	50	40	CE8.0-3C	LM-2-2
	M4	-	3	50	30	CE8.0-3C	LM-3-2
	M5	-	3	50	20	ECT2.0-3C	省エネナビ制御電源
	M6	-	3	100	50	CET22	太陽光PCS1
	M7	-	3	100	50	CET22	太陽光PCS2
	M8	-	3	100	75	CET22	空調室外機(M-1CW-KT?)
	M9	-	3	100	100	-	予備
	M10	-	3	250	250	CET100	M-ANW/M-ASW1
	M11	-	3	100	75	CET38	空調室外機(M-BNE?)
	M12	-	3	150	125	CET60	M-ASW2
	M13	-	3	225	200	CET100	教室空調機電源 (M-1AW-KT/M-1BW-KT)
	M14	-	3	100	100	CET22	音楽教室空調機盤 (M-1CW-KT?)
	FP	-	3	225	125	EM-FPT38	消火ポンプ

SC 盤

配電盤 名 称	幹 線 名 称	容 量 (kW)	MCB			幹 線 サ イ ズ	負 荷 名 称
			P	AF	AT		
電 灯 盤 1	L1	-	3	225	150	CET60	LM-1-1
	L2	-	3	225	125	CET60	L-1-1
	L3	-	3	250	250	CET100	L-2-1
	L4	-	3	225	125	CET38	L-3-1
	L5	-	2	50	40	CE5.5-2C	空調開閉器盤
電 灯 盤 2	L6	-	3	100	100	CET38	LM-1-2
	L7	-	3	225	150	CET38	LM-2-2
	L8	-	3	100	75	CET14	LM-3-2
	L9	-	3	225	125	CET38	L-4-1
	L10	-	3	100	100	-	予備
電 灯 盤 3	L11	-	2	50	20	CE5.5-2C	SOG電源
	L12	-	2	50	20	-	盤内電源
	L13	-	2	50	20	-	
	L14	-	2	50	20	-	
	L15	-	2	50	20	-	

電灯盤 1

配電盤 名 称	幹 線 名 称	容 量 (kW)	MCB			幹 線 サ イ ズ	負 荷 名 称
			P	AF	AT		
電 灯 盤 1	L5	-	3	100	100	CET38	LM-1-2
	L6	-	3	225	150	CET38	LM-2-2
	L7	-	3	100	75	CET14	LM-3-2
	L8	-	3	225	125	CET38	L-4-1
	L9	-	3	225	125	CET60	体育館
電 灯 盤 2	L10	-	3	100	100	-	予備
	L11	-	2	50	20	CE5.5-2C	SOG電源
	L12	-	2	50	20	-	盤内電源
	L13	-	2	50	20	-	
	L14	-	2	50	20	-	

電灯盤 2

ブレーカー容量変更
(3PMCB:225/200 3PMCB:250/250)

工 事 名

中 学 校 空 調 設 備 設 置 工 事 設 計 図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管 理 者

設 計 者

担 当 者

図 面 名 甲 山 中 学 校 電 気 設 備 図 高 圧 単 線 結 線 図

縮 尺

A2版:100%
A3版:70.7%

製 作 日

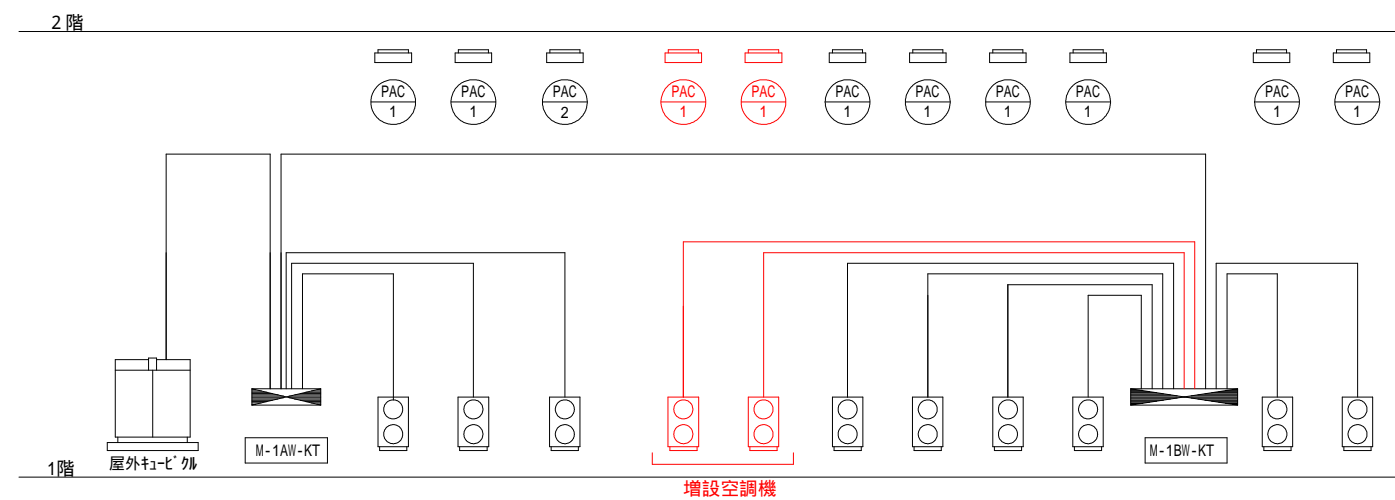
2026.03

図 面 番 号

A - 8
NO.

[illegible]

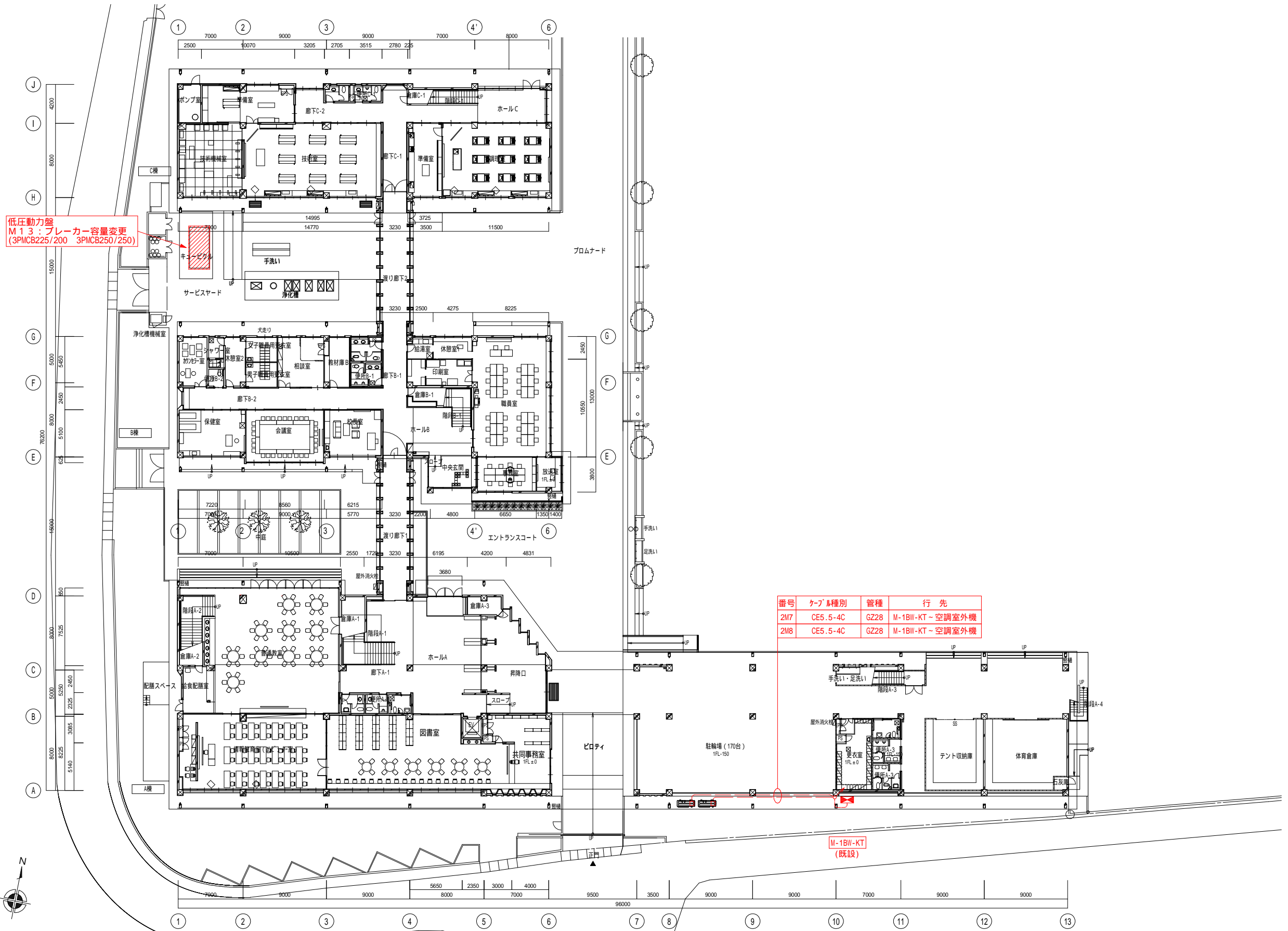
空 調 機 器 表					
参考メーカー：DAIKIN					
記 号	機 器 名	仕 様	電 源	台 数	備 考
PAC-1	パッケージエアコン	機 器 型 式：天井吊形	3 200V	2	参考品番 SDRH80C 設置場所 普通教室3
		冷 房 能 力：7.1 (3.3 ~ 8.0) Kw			
		暖 房 能 力：8.0 (2.8 ~ 12.7) Kw			
		圧 縮 機：1.2 * 1 Kw			
		F A N 室内 / 室外：91 * 1 / 89 * 2 w			
		ガ ス 管 / 液 管：15.9 / 9.5			
		ブ レ ー カ ー 容 量：30 A			
		付 属 品：平架台 ：転倒防止金具 ： ：			



系統図

配線は各階図面参照

工 事 名	 広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14 有限会社 田中建築事務所 一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号 TEL 0847-25-5075 一級建築士 第 229825 号 田中秀則 FAX 0847-25-5085	管 理 者	設 計 者	担 当 者	図面名	甲山中学校 電気設備図 動力盤リスト		図面番号 A - 9 NO.
					縮 尺	A2版:100% A3版:70.7%	製作日 2026.03	



番号	ケーブル種別	管種	行 先
2M7	CE5.5-4C	GZ28	M-1BW-KT ~ 空調室外機
2M8	CE5.5-4C	GZ28	M-1BW-KT ~ 空調室外機

M-1BW-KT
(既設)

1 階平面図 S : 1/300

工事名

中学校空調設備設置工事設計図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管理者

設計者

担当者

図面名 甲山中学校 電気設備図 1 階平面図

縮 尺 1:300

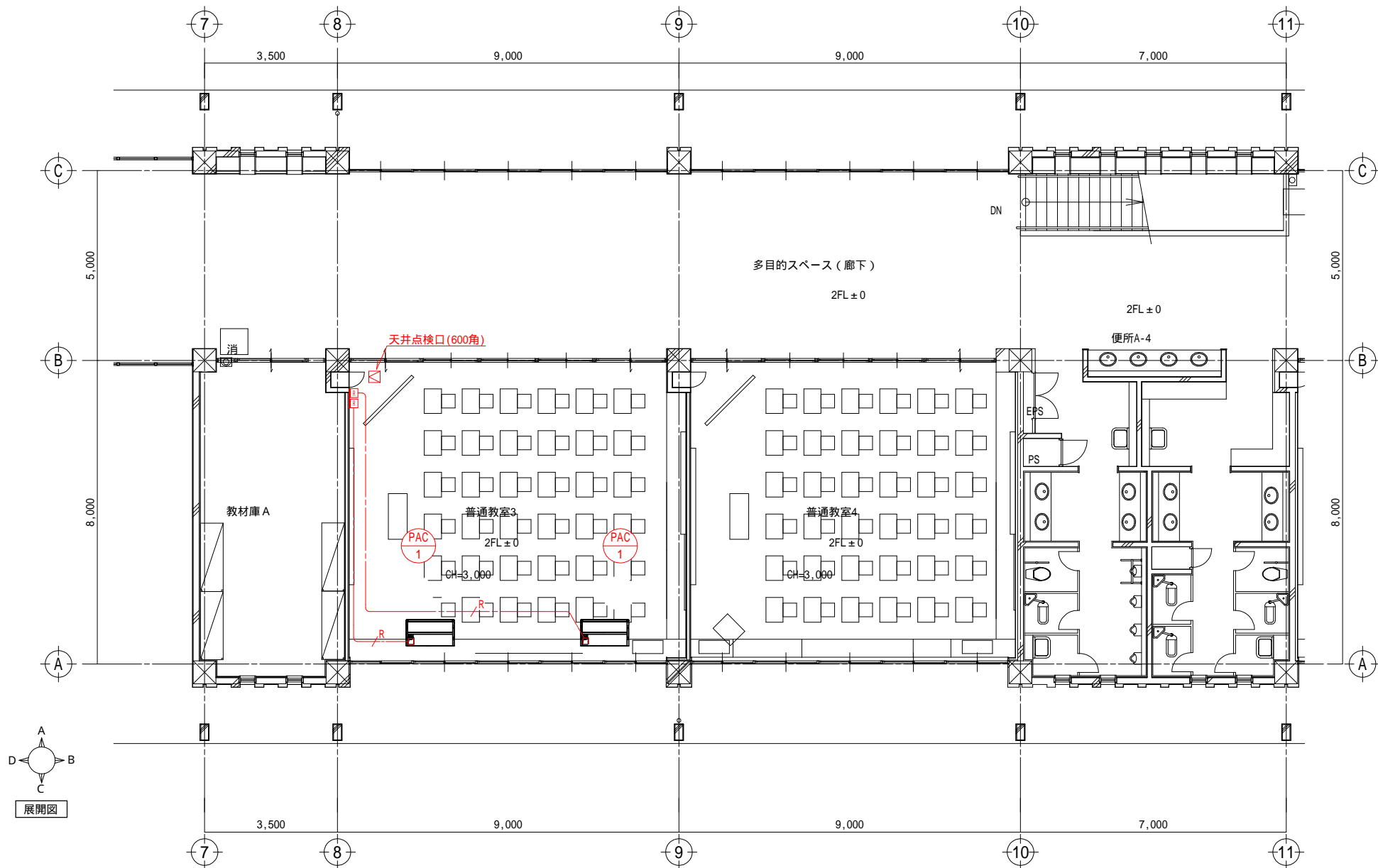
A2版:100%
A3版:70.7%

製作日

2026.03

図面番号

A - 10
NO.



2 階平面図（普通教室 3） S : 1 / 100

凡 例

特記なき記号は下記による。

記 号	名 称	備 考
☒	動力盤	
☒	ブルボックス	屋外:SUS製
R	空調リモコン	機器取付:機械設備工事

注 記

1 . 工事種別は下記仕様とする

- 天井内ころがし配線工事
- 露出配管・配線工事
- 架空配線工事(メッセンワイヤ-工法)【メッセンワイヤ-(38sq)】

2 . ケーブル種別は下記仕様とする

- ECTF0.75-2C (MM-A)
- EEF2.0-2C (MM-A)
- EEF2.0-3C (HIVE22,GZ22)
- CE5.5-4C (HIVE28,GZ28)

- 空調リモコン及び制御ケーブルは壁面をMETE-11A型にて露出施工にて取付を行うこと
- 露出配管を天井吊支持する場合は耐震支持対策を行うこと
- ケーブル架空配線工事はメッセンワイヤ-(38sq) 敷設後、ケーブルハンガーにてケーブル支持を行うこと

工事名

中学校空調設備設置工事設計図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管理者

設計者

担当者

図面名 甲山中学校 電気設備図 2 階平面図（普通教室 3）

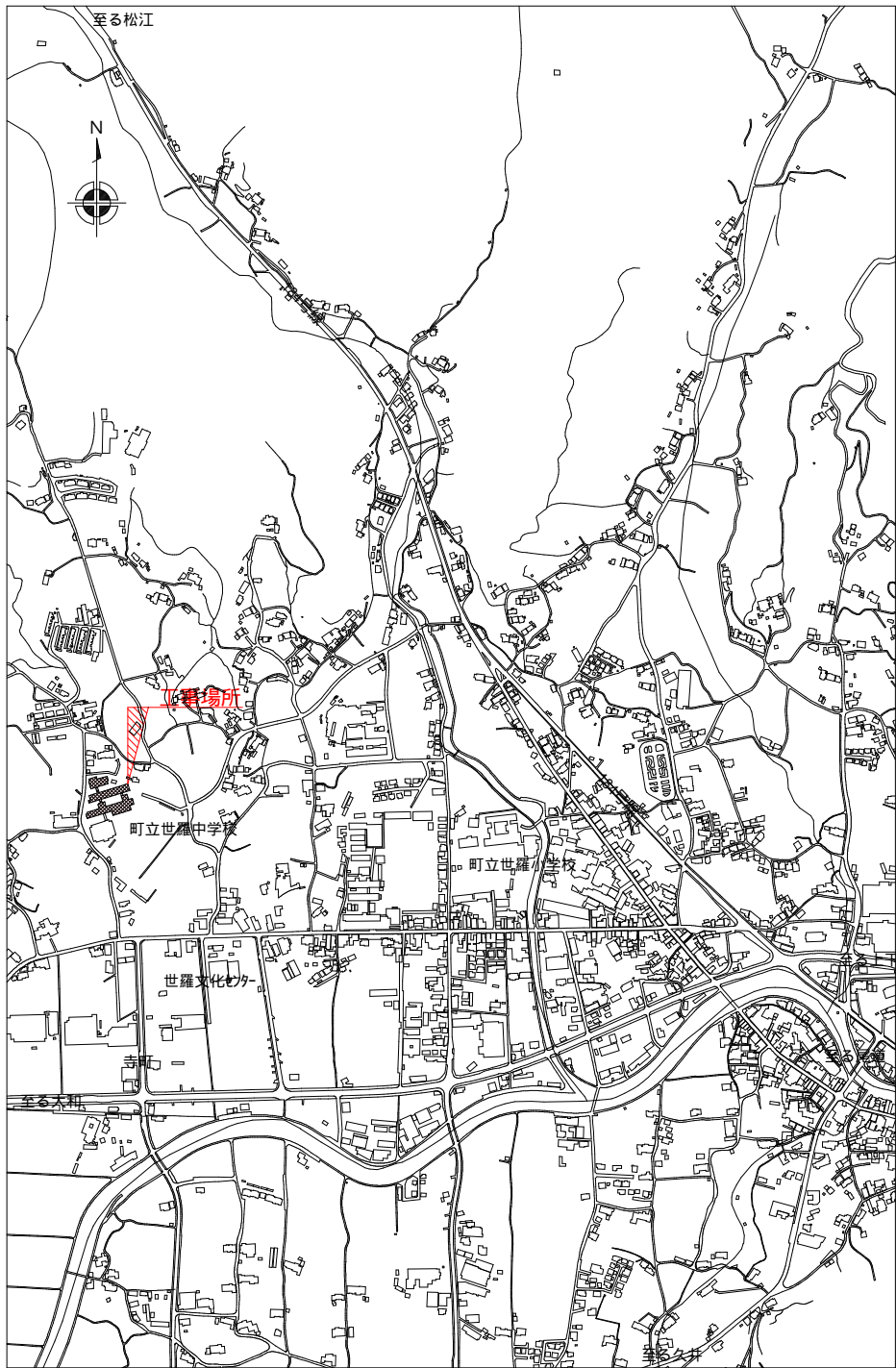
縮 尺 1:100

A2版:100%
A3版:70.7%

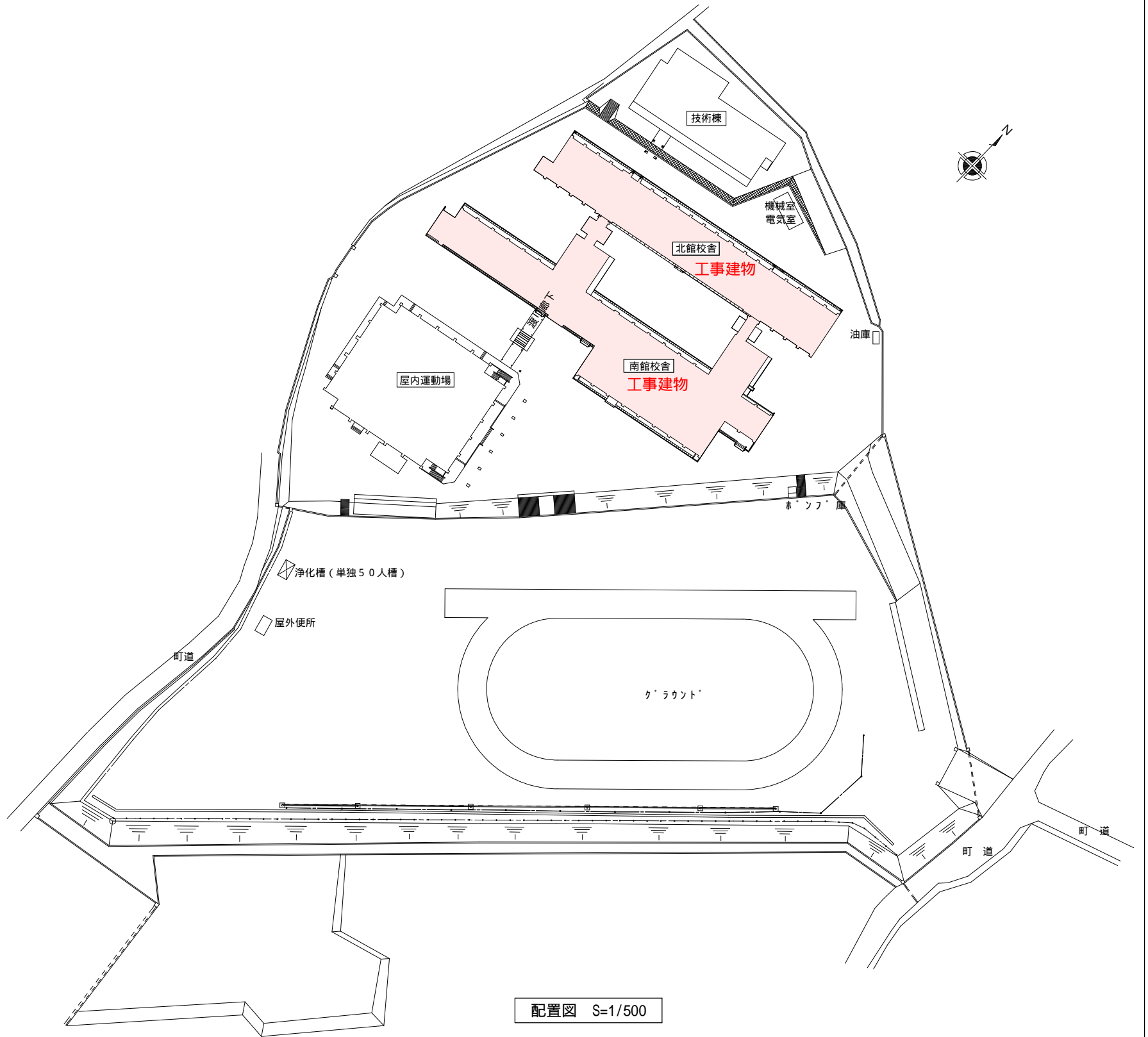
製作日 2026.03

図面番号

A - 11
NO.



付近見取り図



工事名

中学校空調設備設置工事設計図



広島県世羅郡世羅町大字西上原441番地14

有限会社 田中建築事務所

一級建築士事務所広島県知事登録 22(1)第3760号
一級建築士 第 229825 号 田中秀則

TEL 0847-25-5075
FAX 0847-25-5085

管理者

設計者

担当者

図面名 世羅中学校 空調設備図 付近見取図・配置図

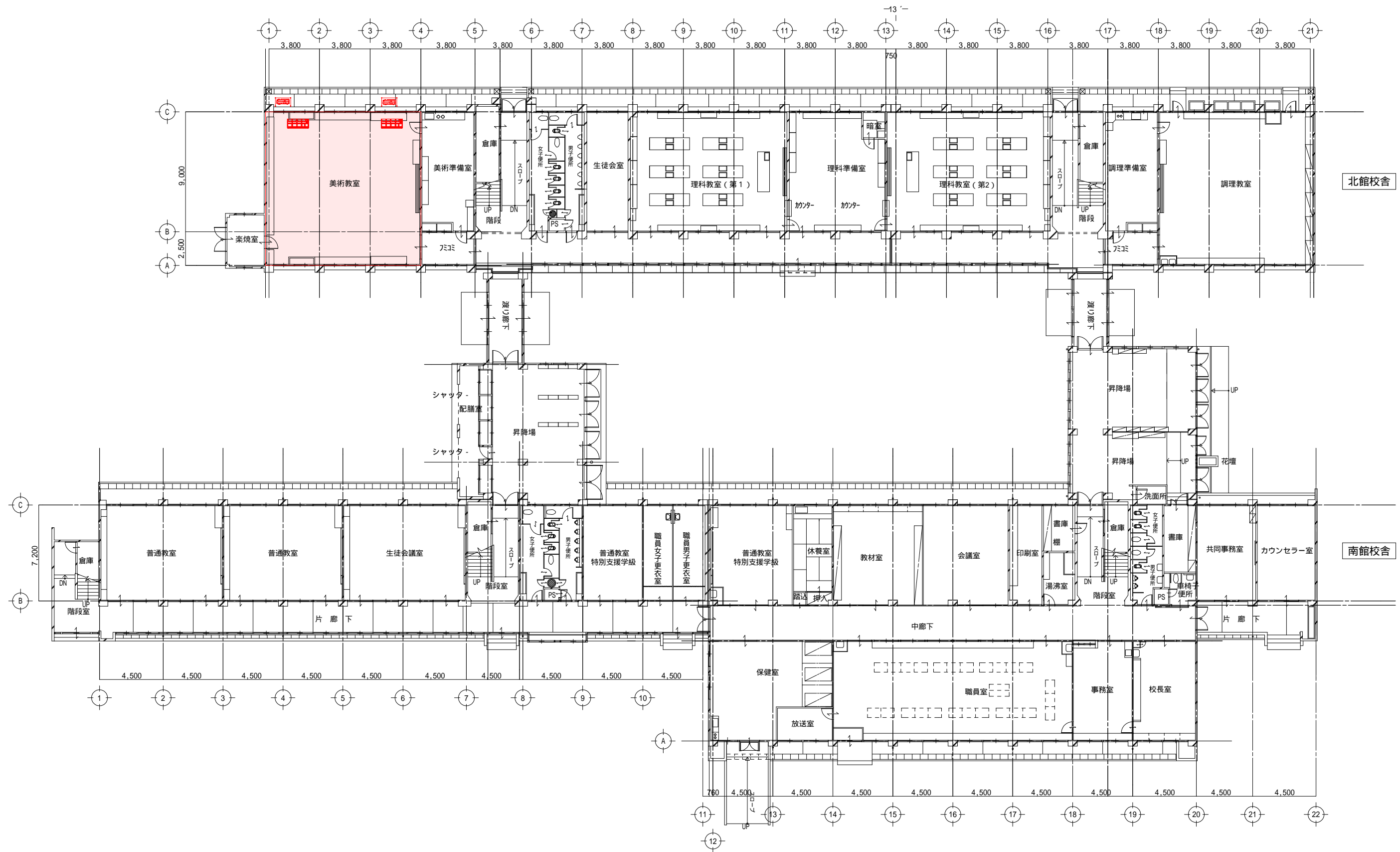
縮尺 1:500

A2版:100%
A3版:70.7%

製作日 2026.03

図面番号

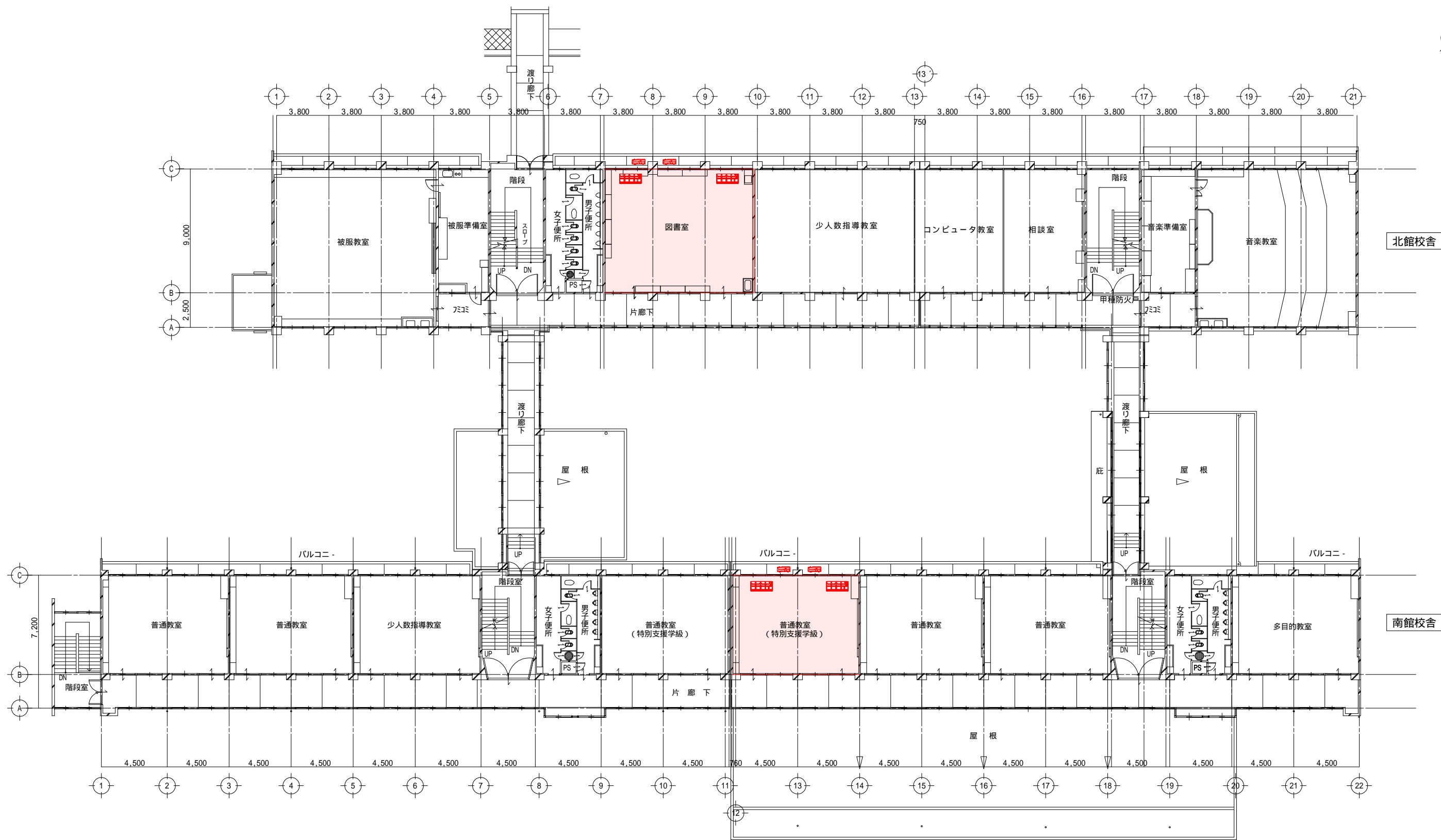
B - 1
NO.



1 階平面図 S:1/200

【 凡 例 】
[Red Shaded Area] : 空調設備工事部分を示す。

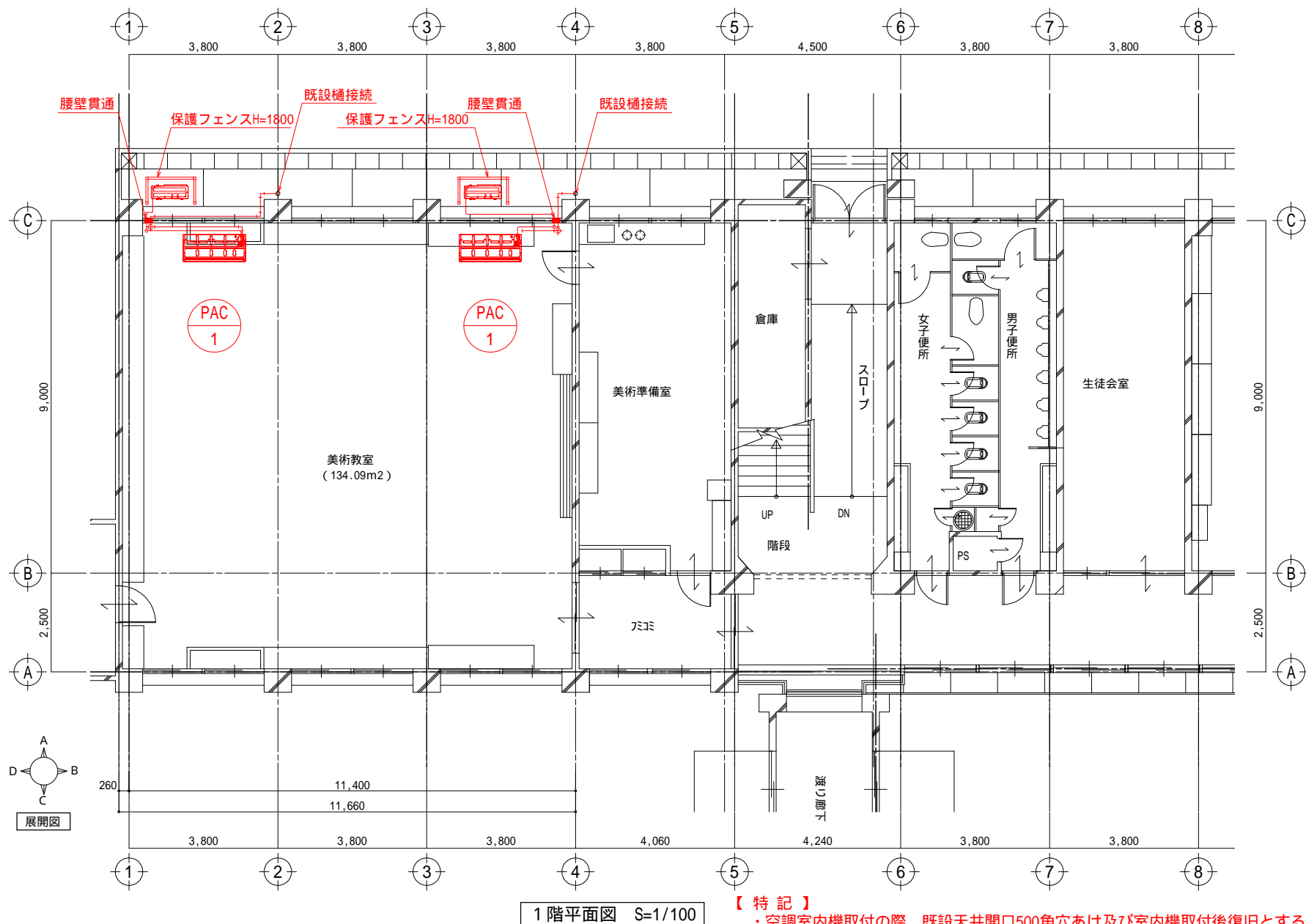
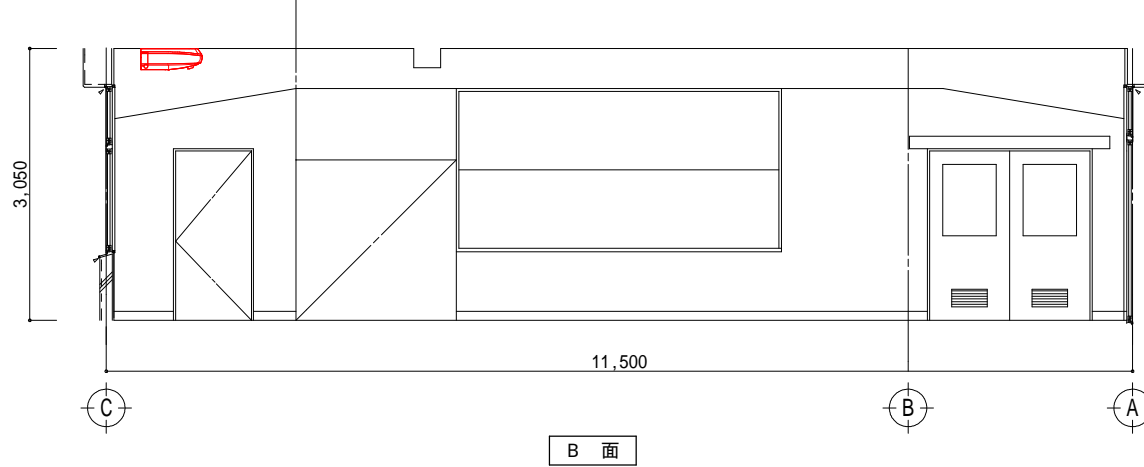
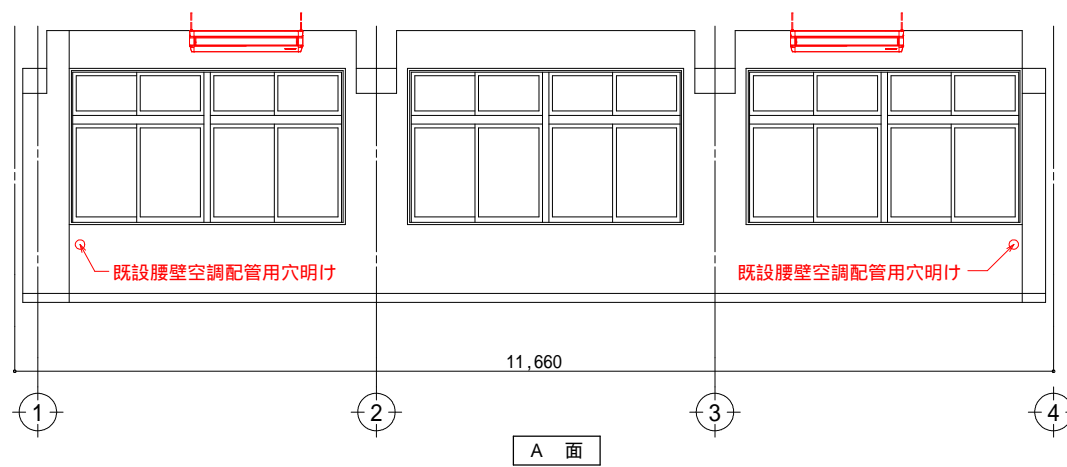
工 事 名	中学校空調設備設置工事設計図	 有限会社 田中建築事務所 一級建築士事務所 広島県知事登録 22(1) 第3760号 TEL 0847-25-5075 一級建築士 第 229825 号 田中秀則 FAX 0847-25-5085	管 理 者	設 計 者	担 当 者	図面名 世羅中学校 空調設備図 1 階工事箇所平面図			図面番号 B - 2 NO.
						縮 尺 1:200		A2版:100% A3版:70.7%	
						製作日 2026.03			



2 階平面図 S:1/200

【 凡 例 】
: 空調設備工事部分を示す。

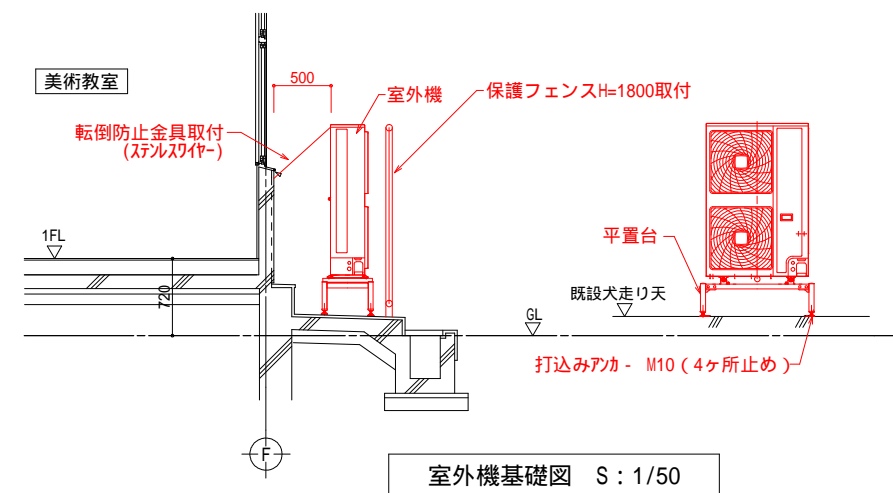
1階 美術教室展開図



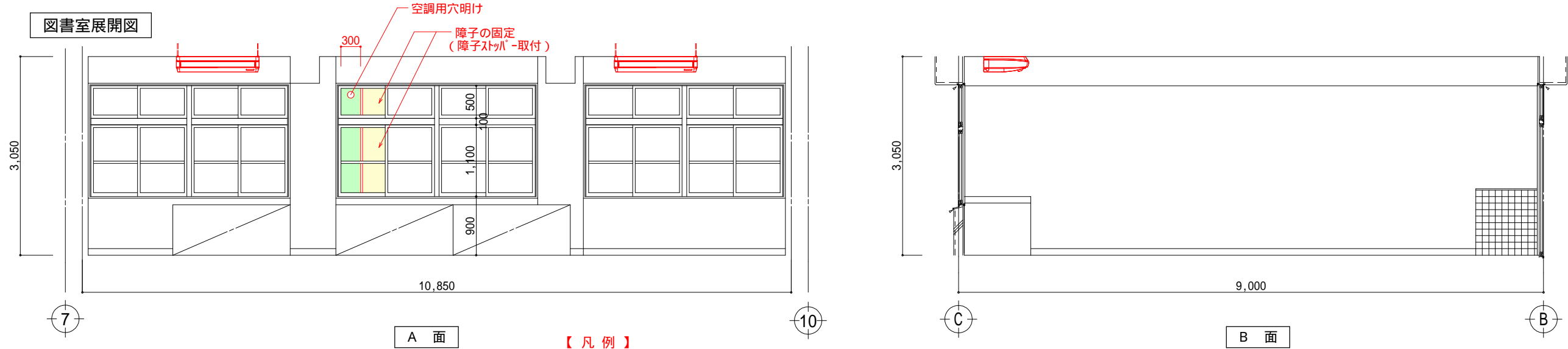
空調機器表

記号	機器名	仕様	電源	台数	備考
PAC-1	パッケージエアコン	機器型式：天井吊形	3 200V	2	参考品番 SDRH160C 設置場所 美術教室
		冷房能力：14.0 (6.3 ~ 16.0) Kw			
		暖房能力：16.0 (4.5 ~ 20.8) Kw			
		圧縮機：3.1 * 1 Kw			
		FAN 室内 / 室外：150 * 1 / 292 * 2 w			
		ガス管 / 液管：15.9 / 9.5			
		ブレーカー容量：40 A			
		付属品：平架台 ：転倒防止金具 ：			

参考メーカー：DAIKIN



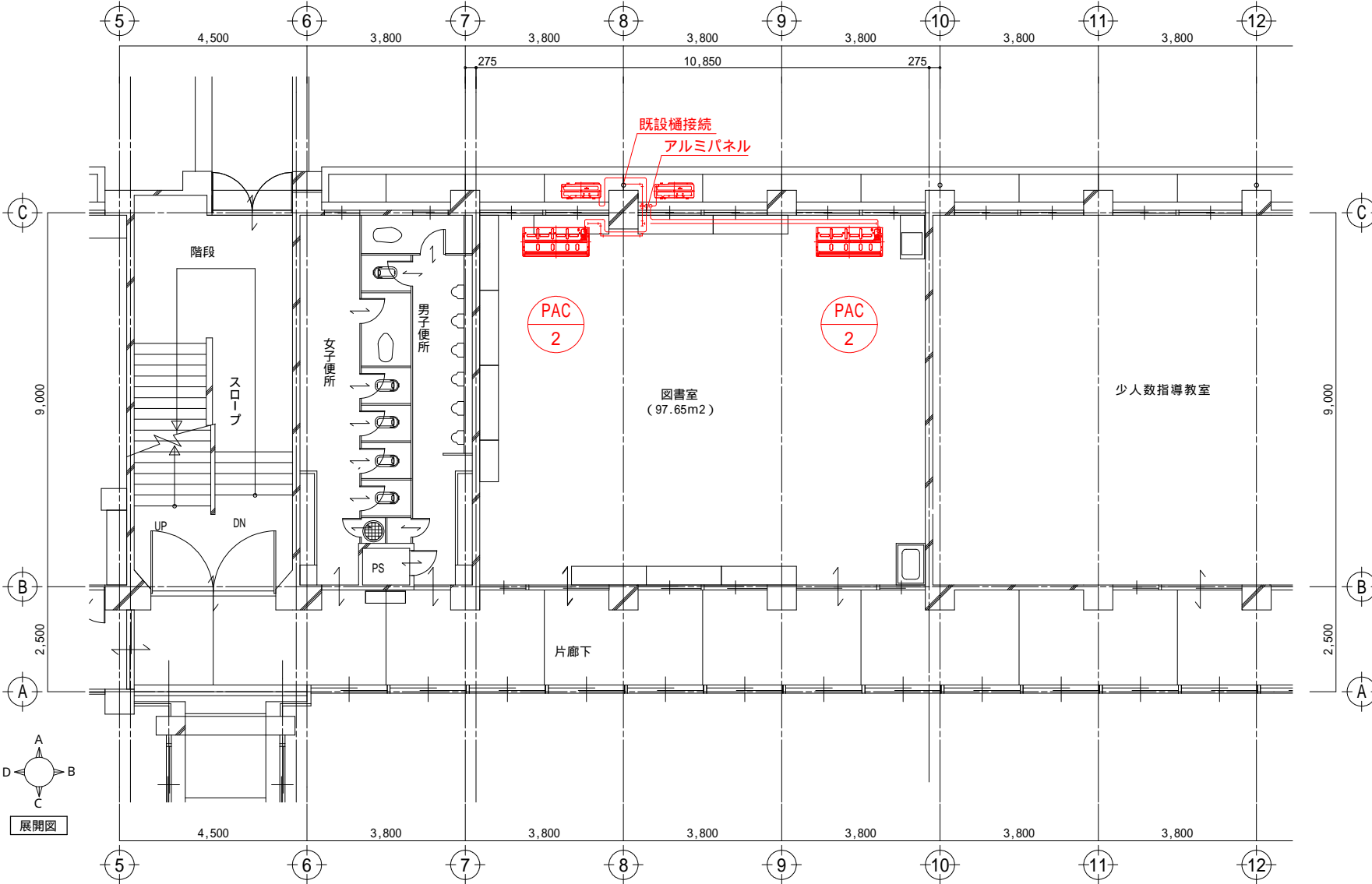
【特記】
・空調室内機取付の際、既設天井開口500角穴あけ及び室内機取付後復旧とする。(2ヶ所)



【 凡 例 】

透明強化硝子 t = 3撤去処分後、アルミ[®] 祢 t = 3取付 (バ[®] 祢止めシーリング)

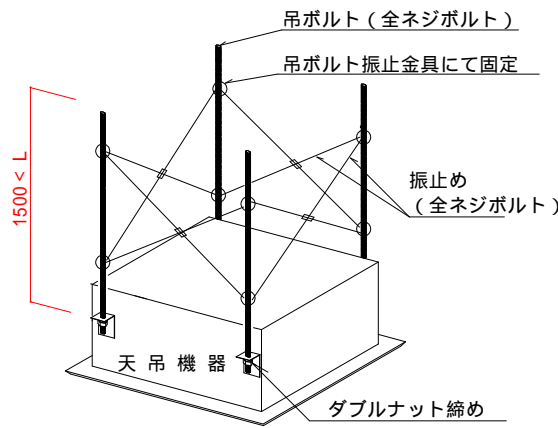
透明強化硝子 t = 3撤去処分後、透明強化硝子 t = 3取付 (硝子止めシーリング)



空 調 機 器 表

記 号	機 器 名	仕 様	電 源	台 数	備 考
PAC-2	パッケージエアコン	機 器 型 式 : 天井吊形 冷 房 能 力 : 10.0 (4.5 ~ 11.2) Kw 暖 房 能 力 : 11.2 (4.0 ~ 15.8) Kw 圧 縮 機 : 1.9 * 1 Kw FAN 室内 / 室外 : 150 * 1 / 89 * 2 w ガ ス 管 / 液 管 : 15.9 / 9.5 ブ レ ー カ ー 容 量 : 30 A 付 属 品 : 平架台 : 転倒防止金具 :	3 200V	2	参考品番 SDRH112C 設置場所 図書室

参考メーカー : DAIKIN



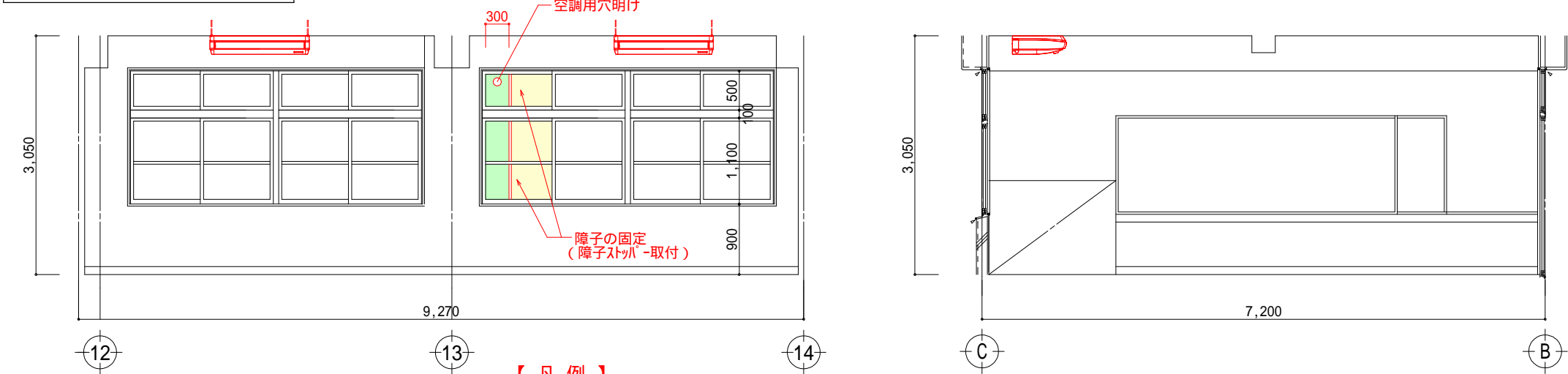
室内機振止め防止施工参考図 【 共通 】

2 階平面図 S=1/100

【 特 記 】

・空調室内機取付の際、既設天井開口500角穴あけ及び室内機取付後復旧とする。(2ヶ所)

普通教室(特別支援学級)展開図



【 凡 例 】

A 面

透明強化硝子 t = 3撤去処分後、アルミパネル t = 3取付 (パネル止めシーリング)

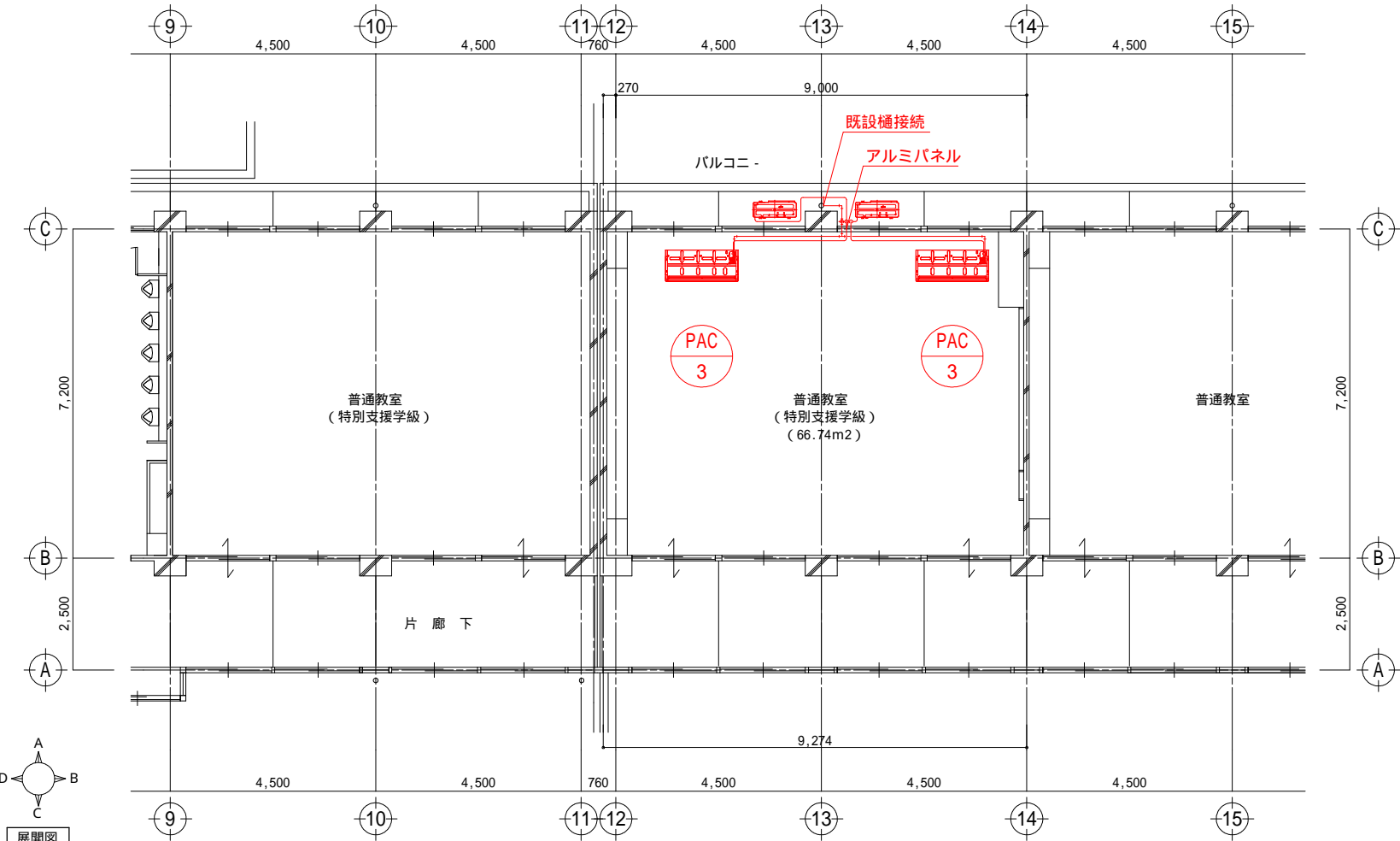
透明強化硝子 t = 3撤去処分後、透明強化硝子 t = 3取付 (硝子止めシーリング)

B 面

空 調 機 器 表

参考メーカー : DAIKIN

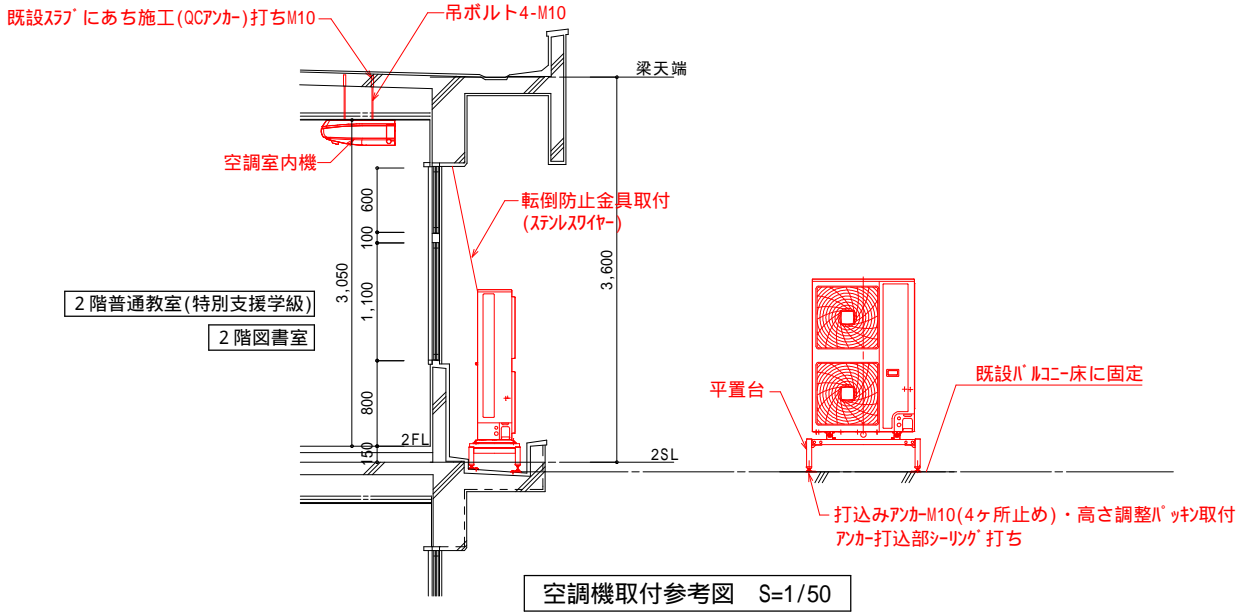
記 号	機 器 名	仕 様	電 源	台 数	備 考
PAC-3	パッケージエアコン	機 器 型 式 : 天井吊形 冷 房 能 力 : 10.0 (4.5 ~ 11.2) Kw 暖 房 能 力 : 11.2 (4.0 ~ 15.8) Kw 圧 縮 機 : 1.9 * 1 Kw FAN 室内 / 室外 : 150 * 1 / 89 * 2 w ガ ス 管 / 液 管 : 15.9 / 9.5 ブ レ ー カ ー 容 量 : 30 A 付 属 品 : 平架台 : 転倒防止金具 : :	3 200V	2	参考品番 SDRH112C 設置場所 普通教室 (特別支援学級)



2 階平面図 S=1/100

【 特 記 】

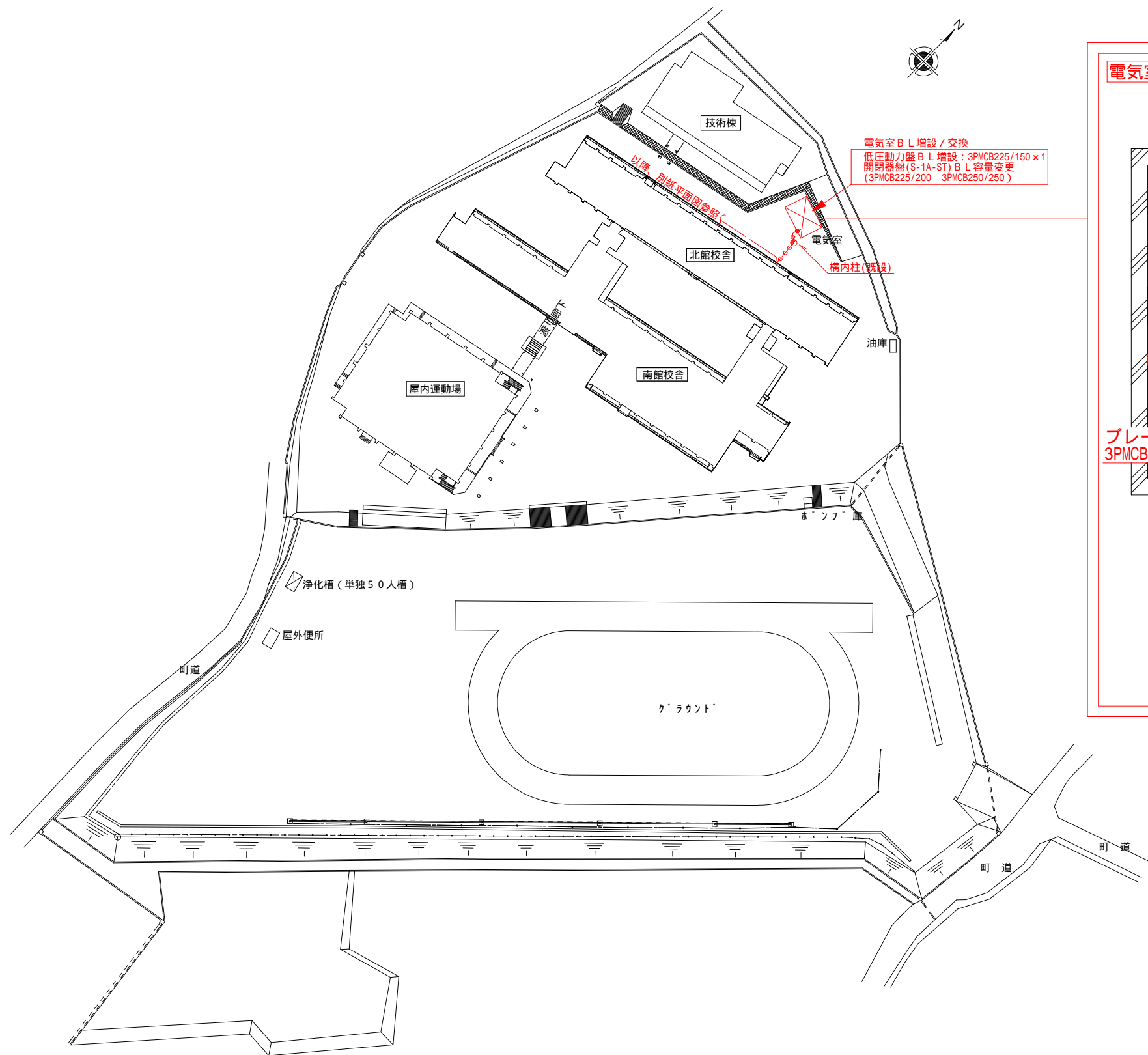
・空調室内機取付の際、既設天井開口500角穴あけ及び室内機取付後復旧とする。(2ヶ所)



空調機取付参考図 S=1/50

特記

1. 外壁塗装仕上材、1 階美術教室 壁塗装仕上材・天井仕上材、2 階普通教室(特別支援学級) 天井仕上材、2 階図書室 天井仕上材の asbestos 含有分析調査を行うこと。(計 5 検体)
- アスベスト含有調査の結果が含有ありの場合、撤去作業及び処分方法については、関係法令に従い適切に必要な措置を講じること。
- また、工事の金額変更については工事完成時に増減変更を行います。



配置図 S=1/500

電気室詳細図

